

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:硬筆書写検定		岩下	■ 1 年 前期	
到達目標	1、文字の基本から学び読みやすい文章の書き方を学ぶ			2単位 32時数
	2、履歴書の書き方			実務経験
	3、書写検定合格のポイント			文科省書写検定審査委員
授業方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	読みやすい文字を書くコツ① 筆順		文字を書くための基本 姿勢・持ち方・自分の名前の確認	
2	読みやすい文字を書くコツ② 筆順		自分の名前(配字配列) 漢字のバランスの取り方を学ぶ❶	
3	読みやすい文字を書くコツ③ 筆順		漢字のバランスの取り方を学ぶ❷	
4	読みやすい文字を書くコツ④ 部首		片仮名の字源と特徴 片仮名のバランスの取り方を学ぶ	
5	読みやすい文字を書くコツ⑤ 部首		片仮名の字源と特徴 片仮名のバランスの取り方を学ぶ	
6	読みやすい文字を書くコツ⑥ 常用漢字		縦書きの書式とバランス 活字から書き文字へ書き取り	
7	読みやすい文字を書くコツ⑦ 常用漢字		横書きの書式とバランス 活字から書き文字へ書き取り	
8	読みやすい文字を書くコツ⑧ 常用漢字		文字のバランスの取り方(まとめ) 縦書き・横書き(小テスト)	
9	読みやすい文字を書くコツ⑨		履歴書の書き方(下書き) 名前・漢字の書き取り練習	
10	読みやすい文字を書くコツ⑩		履歴書の書き方 履歴書を書くための書式とバランス	
11	読みやすい文字を書くコツ⑪		履歴書の書き方 添削を参考にまとめ	
12	書写検定合格のポイント①		横書き 第1・4問 ～早書き・楷書～	
13	書写検定合格のポイント②		横書き 第1・4問 ～早書き・楷書～	
14	書写検定合格のポイント③		はがきの表書き 第5問 ～はがきの書式を学ぶ～	
15	書写検定合格のポイント④		はがきの表書き 第5問 ～はがきの書式を学ぶ～	
16	テスト			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:硬筆書写検定		岩下	■ 1 年 後期	
到達 目標	1、書写検定合格のポイント			2単位 32時数
	2、合格できる技能を身につける			実務経験
	3、筆ペンで実用書を学ぶ			文科省書写検定審査委員
授業 方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	書写検定合格のポイント ①横書きの書式と特徴		書写理論 部首	
2	・早書き4分(第1問) ・横書き(第4問)漢字・平片仮名・数字・アルファベット		筆順	
3	②縦書きの書式と特徴 ・楷書と行書の特徴		筆順	
4	・マス(第2問) ・縦書き(第3問)		草書のよみ	
5	③掲示文を書く ・B4サイズに油性マジックで書く		常用漢字	
6	・レイアウトとバランス(第6問)		常用漢字	
7	④はがきの表書き(復習) ・書式と文字のバランス(第5問)		まとめ①	
8	⑤復習(第1問～第6問) ・理論 過去問		まとめ②	
9	書写検定過去問題 ・模擬①		評価1	
10	書写検定過去問題 ・模擬②		評価2	
11	書写検定過去問題 ・模擬③		評価3	
12	履歴書(復習) 書写検定の説明、その他		評価4	
13	筆ペンで実用書を学ぶ ・慶弔の表書き～慶事の書き方と由来		検定の確認	
14	筆ペンで実用書を学ぶ ・慶弔の表書き～弔事の表書きと由来			
15	筆ペンで実用書を学ぶ ・慶弔の表書き～慶事・弔事の表書き 小テスト・まとめ		評価5	
16	テスト			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:サービス接遇		堂上	■ 1年 前期	
到達目標	1、サービス業務に対する心構え、対人心理の理解、応対の技術、振る舞いなどを学ぶ			2単位 32時数
	2、おもてなしの心とかたちを習得する			実務経験
	3、サービス接遇検定3級合格			放送局勤務歴有・コンサル業務
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	クール開始授業説明、到達点について		
2	敬語①	現状の敬語力		
3	敬語②	小テスト／尊敬、丁寧		
4	敬語③	小テスト／謙譲語		
5	敬語④	小テスト／よく間違える敬語の使い方		
6	検定対策	模擬テスト		
7	検定対策	模擬テスト		
8	中間テスト	筆記テスト		
9	復習授業	前クール振り返り、次クール授業説明、到達点について		
10	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接遇2級対策		
11	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接遇2級対策		
12	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接遇2級対策		
13	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接遇2級対策		
14	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接遇2級対策		
15	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接遇2級対策		
16	最終テスト	筆記テスト		

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:サービス接遇		堂上	■ 1年 後期	
到達目標	1、サービス業務に対する心構え、対人心理の理解、応対の技術、振る舞いなどを学ぶ			2単位 32時数
	2、おもてなしの心とかたちを習得する			実務経験
	3、サービス接遇検定3級合格			放送局勤務歴有・コンサル業務
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	クール開始授業説明、到達点について		
2	前期振り返り	理解できていないところの把握と克服		
3	敬語	過去問		
4	アナウンス文	場面に応じた文章作成・問題集		
5	掲示文	場面に応じた文章作成・問題集		
6	販売文	場面に応じた文章作成・問題集		
7	検定対策	模擬テスト		
8	中間テスト	筆記テスト・実技テスト		
9	導入授業	前クール振り返り、次クール授業説明、到達点について		
10	電話対応	電話の受け方・名前伺い		
11	電話対応	聞き取り		
12	電話対応	伝言の受け方とメモ		
13	電話対応	会話のバトンタッチ		
14	電話対応	クレーム		
15	電話対応	ケーススタディ		
16	最終テスト	筆記テスト・実技テスト		

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:Office基礎(Word)		北島誠	■ 1 年 前期	
到達目標	1、Wordの基本操作			2単位 32時数
	2、ビジネス文書の作成習得			実務経験
	3、Word文書処理技能認定試験3級の取得			講師歴26年
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	授業内容説明、Word-基本操作		Word2019基本編	
2	文書編集 ビジネス文書の基本的な編集作業		Word2019基本編	
3	印刷設定・文書編集問題 ヘッダーフッター・印刷設定・文書編集を行い機能を習得する	ビジネス文書編集問題	Word2019基本編	
4	文書作成 ビジネス文書作成ためのテクニック		Word2019基本編	
5	文書作成問題 文書編集・文書作成をまとめた書類を作成する	ビジネス文書作成問題	Word2019基本編	
6	表を使った文書作成 表が入ったビジネス文書を作成し、表の使い方を習得する		Word2019基本編	
7	表を使った文書作成問題 表作成をメインに表の使い方を学ぶための問題を行っていく	表を使用したビジネス文書表作成問題	Word2019基本編	
8	図形や画像を使った文書の作成 ポスターやチラシなど、ビジネス文書以外の書類の作成	図形作成問題	Word2019基本編	
9	総合学習問題 Word2019基本編第2部問題演習編	Wordの2019基本編テキストの総合問題	Word2019基本編	
10	Word3級問題集 問題集の模擬問題1の作成を行い、作成後に解説します。	模擬問題1	Word文書処理技能認定試験3級問題集	
11	Word3級問題集 問題集の模擬問題2の作成を行い、作成後に解説します。	模擬問題2	Word文書処理技能認定試験3級問題集	
12	Word3級問題集 問題集の模擬問題3の作成を行い、作成後に解説します。	模擬問題3	Word文書処理技能認定試験3級問題集	
13	Word3級問題集 問題集の模擬問題4の作成を行い、作成後に解説します。	模擬問題4	Word文書処理技能認定試験3級問題集	
14	Word3級問題集 問題集の模擬問題5の作成を行い、作成後に解説します。	模擬問題5	Word文書処理技能認定試験3級問題集	
15	Word3級問題集 問題集の模擬問題6の作成を行い、作成後に解説します。	模擬問題6	Word文書処理技能認定試験3級問題集	
16	最終テスト			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科
教科名:Office基礎(Excel)		北島誠	■ 1 年 後期
到達目標	1、EXCELの基本操作		2単位 32時数
	2、EXCEL表・グラフ作成		実務経験
	3、基本的な関数の使い方を身につける		講師歴26年
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	Excel-入力方法・四則演算 全角半角での入力方法・四則演算・絶対参照		Excel2019基本編
2	Excel-表の編集 罫線・列・行幅・表を完成		Excel2019基本編
3	Excel-表の印刷と問題 ヘッダ・フッタの作成・印刷範囲の設定	表作成問題	Excel2019基本編
4	Excel-グラフ作成・図形描画 表を元に棒グラフ・円グラフの作成		Excel2019基本編
5	Excel-グラフ作成・図形描画問題 表作成・印刷設定・グラフ作成問題	表作成グラフ作成問題	Excel2019基本編
6	Excel-ブック管理・ウィンドウ操作・データベース機能 ワークシートの操作・ウィンドウ枠の固定・並べ替え・抽出		Excel2019基本編
7	Excel-関数 SUM/AVERAGE/MAX/MIN/COUNT/ROUND/IF/DATEDIF関数		Excel2019基本編
8	Excel-関数問題 各関数を使用した表作成問題	関数問題	Excel2019基本編
9	Excel-総合学習問題 Excel2019基本編の表・グラフ・関数を使用した総合問題	Excel2019基本編の総合問題	Excel2019基本編
10	Excel-総合問題1(表・関数)	四則演算・SUM/AVERAGE関数を使用した表作成問題	
11	Excel-総合問題2(表・グラフ・関数)	グラフを含めた表作成問題	
12	Excel-総合問題3(表・関数)	ROUND関数を含めた表作成問題	
13	Excel-総合問題4(表・関数)	日付関数を含めた表作成問題	
14	Excel-総合問題5(表・関数)	IF関数を含めた表作成問題	
15	Excel-総合問題5(表・関数)	OR,ANDを含めた複雑なIF関数を含めた表作成問題	
16	最終テスト		

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科
教科名:パーソナルカラー		姫野	■ 1年 前期
到達目標	1、基本的な色彩理論を習得し、パーソナルカラーコンサルテーションの基礎を学ぶ		2単位 32時数
	2、自分自身のシーズンカラーと個性を知ること、より自己表現を豊かにできるようにする		実務経験
	3、JCMASパーソナルコンサルタント3級合格を目指す		結婚式場・百貨店等の色彩指導
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	色の重要性 パーソナルカラーコンサルテーションとは	パーソナルカラーコンサルテーションの説明 クラスメイトのカラーイメージ	
2	パーソナルカラーコンサルテーションと人間、 環境とのかかわり 色彩の基本	パーソナリティテスト・サブジェクトカラーテスト 光と目の関係・トーン図作成	
3	色の歴史とシーズンカラーアナリシス 色彩の基本	パーソナルカラーコンサルテーションの成り立ち ドローイングカラーテスト 色の対比	
4	シーズンの色分析を必要とする理由 絶対シーズンの肌と身体の配色	シーズンカラーアナリシスの基本の分類、 肌の要素 肌のアンダーベースカラー	
5	色理論と4シーズンのカラーブーケ	色の三属性、色の調和、色の特性	
6	色理論と4シーズンのカラーブーケ 総復習	4シーズンのブーケカラーの特質	
7	復習テストカラードレイピング	ドレイピングを始める注意点 着眼点 実習ーカラードレイピング	
8	カラードレイピング	実習ーカラードレイピング 4シーズンのファッションカラーージュ	
9	カラードレイピング	実習ーカラードレイピング 4シーズンのファッションカラーージュ	
10	絶対シーズンの特質	シーズンの名付け方	
11	絶対シーズンの特質	自分の個性のシーズンを確認する	
12	ブレンドシーズン主観色	4絶対シーズンと16ブレンドシーズン 主観色の使い方	
13	身体の調和色肌のアンダーベースカラーの確認	ボディハーモニーカラーチェック ファンデーションテストの塗り方と見方	
14	前期総復習	テキスト第1章～第10章までの 総復習	
15	前期テスト	テキスト第1章～第10章までの テスト	
16	総まとめ、振り返り		

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科
教科名:パーソナルカラー		姫野	■ 1年 後期
到達目標	1、色彩理論の基本を理解する		2単位 32時数
	2、4シーズンカラーと個性を理解し、自分のシーズンカラー・個性を把握する		実務経験
	3、JCMASパーソナルカラーコンサルタント3級合格		結婚式場・百貨店等の色彩指導
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	シーズンを生かす	4シーズンのファッションコラージュ	
2	シーズンを生かす	4シーズンのファッションコラージュ	
3	カラー診断実習	4シーズンのボードの仕分け	
4	カラー診断実習	4シーズンのボードの当て方	
5	カラー診断実習テスト	4シーズンのボードの並べ方、当て方テスト	
6	復習テスト	テキスト第1章～第12章までの復習	
7	体型(色とデザイン)	体型を色でカモフラージュする方法	
8	シーズンのメイクアップ ヘアーカラーとスタイリング	4シーズンのメイクアップ 着色	
9	男性 カラーアナリストのシーズン	「自己分析とパーソナルアイデンティティについて」のレポート説明	
10	販売 インテリア	4シーズンのインテリア 着色	
11	子供たち カラーファン	「自己分析とパーソナルアイデンティティについて」のレポート説明	
12	パーソナルカラーコンサルタント3級 試験対策	前期総復習(テキスト第1章～第10章)	
13	パーソナルカラーコンサルタント3級 試験対策	後期総復習(テキスト第11章～第23章)	
14	後期テスト		
15	パーソナルカラーコンサルタント3級試験		
16	総まとめ、振り返り		

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:カウンセリング		藤 武	1 年 後期	
到達 目標	1. コンサルテーションシートに基づいたアドバイスのポイント、手法を学ぶ			2単位 32時数
	2. AJESTHE認定上級実技試験のコンサルテーション力をつける			実務経験
				エステティシャンインストラクター歴有
授業 方法	講義		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	エステティックカウンセラーの役割 心理学			
2	カウンセリングとコンサルティング エステティックカウンセリングの具体的方法			
3	コンサルテーションシート作成のポイント (フェイシャル)			
4	フェイシャルコンサルテーション 肌情報→トリートメントプランを作る(目的理解)			
5	顧客情報を元にプランの見直し ホームケア・アドバイスについて			
6	顧客タイプ別のプランとアドバイス①			
7	顧客タイプ別のプランとアドバイス②			
8	コンサルテーションシート作成のポイント (ボディ)			
9	ボディコンサルテーション 肌情報→トリートメントプランを作る(目的理解)			
10	顧客情報を元にプランの見直し ホームケア・アドバイスについて			
11	顧客タイプ別のプランとアドバイス①			
12	顧客タイプ別のプランとアドバイス②			
13	AJESTHE認定上級実技試験対策			
14	AJESTHE認定上級実技試験対策			
15	試 験			
16	個別チェックと振り返り			

学校名: 専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名: ビューティービジネス学科	
教科名: キャリアガイダンス		江川 雅美	■ 1年 前期	
到達 目標	・自分発見(ワークを通して自分と向き合うことで気付きを促し「自分発見」に繋げる)			2単位 32時数
	・企業リサーチ			実務経験
	・PR動画作成の準備			心理カウンセラー/人材育成勤務歴有
授業 方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業 (授業の進め方、成績のつけ方など説明)		授業の内容を理解し、就職に向けた取り組み を理解する	
2	就職までの流れ 自己理解1(ビヘイビアタイプ、エゴグラム)		自己理解とはどのようなことかを知る 素直に受け止める力を身につける	
3	自己理解2(願望の発見、自分はどんな人?)		自己理解 今まで考えてこなかったことを実際に具体化する	
4	自己理解3(欲望チェック)		自分の欲望がどのくらい存在しているか確認 無い人は欲を出すことの必要性を知る	
5	自己理解4(他信)		周りから見た自分を知る 素直に前向きに受け止める力を養う	
6	自己イメージの確立1 (現在のライフスタイル、理想の自分、こころの地図)		今の自分を客観的に見て理想とのかけ離れが無いが自己分析 理想を明確にし、目標を設定する	
7	自己イメージの確立2 (価値のリレーション)		価値とは何かを理解する	
8	アピールポイント (振り返って自分についてまとめる)		表現力の強化	
9	自分の方向性・優先順位と企業の選び方 企業リサーチとは、リサーチの仕方・ポイント		基本的な流れを理解し、行動する	
10	挨拶、礼儀、マナーなど①		対人からの見え方、受ける印象を理解する	
11	挨拶、礼儀、マナーなど②		心地よい挨拶、印象に残るなど社会人スキルと言わ れることは何かを理解する	
12	希望企業の選定(5社くらいに絞る)			
13	PR動画撮影に向けて① (自己PR、好きな教科、趣味・特技など作ってみる)			
14	PR動画撮影に向けて② (PR動画の構成を考える(内容や作品など))			
15	PR動画撮影に向けて③ (構成に合わせてスピーチ内容を練り直し)			
16	総まとめ、振り返り			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:キャリアガイダンス		江川 雅美	■ 1年 後期	
到達目標	・PR動画を作成する			2単位 32時数
	・業界EXPOの為の準備			実務経験
	・就職試験、面接、オンライン面接の対策			心理カウンセラー/人材育成勤務歴有
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	PR動画用の自己PR修正、作品準備			
2	PR動画撮影①			
3	PR動画撮影②			
4	業界EXPO対策① (マナー、話し方、聞き方など)			
5	業界EXPO対策② (企業に質問したいことなどを考える)			
6	就職試験(筆記)対策① (過去問など)			
7	就職試験(筆記)対策② (過去問など)			
8	集中授業 (補強が必要と思われる分野をする)			
9	面接対策① (対策シート作成)			
10	面接対策② (対策シート練り直し)			
11	オンライン面接対策① (オンライン面接時の注意点など)			
12	オンライン面接対策② (オンライン面接の体験)			
13	希望企業リサーチ (企業に質問したいことなどを考える)			
14	希望企業リサーチ (企業に質問したいことなどを考える)			
15	希望企業リサーチ (企業に質問したいことなどを考える)			
16	総まとめ、振り返り			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:ホームルーム I		藤武	■ 1年 前期	
到達目標	1、コミュニケーション力の向上と、問題解決力、目標設定が自らできるようになる			2単位 32時数
	2、検定合格に向けて努力する			実務経験
				エステティシャン/インストラクター歴有
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	コミュニケーション能力を磨く			
2	コミュニケーション能力を磨く			
3	コミュニケーション能力を磨く	個人面談		
4	コミュニケーション能力を磨く	個人面談		
5	コミュニケーション能力を磨く	個人面談		
6	コミュニケーション能力を磨く			
7	検定対策 直近の検定合格に向けて学習・練習を重ねる			
8	検定対策 直近の検定合格に向けて学習・練習を重ねる			
9	検定対策 直近の検定合格に向けて学習・練習を重ねる			
10	検定対策 直近の検定合格に向けて学習・練習を重ねる			
11	検定対策 直近の検定合格に向けて学習・練習を重ねる			
12	検定対策 直近の検定合格に向けて学習・練習を重ねる			
13	検定対策 直近の検定合格に向けて学習・練習を重ねる			
14	検定対策 直近の検定合格に向けて学習・練習を重ねる			
15	検定対策 直近の検定合格に向けて学習・練習を重ねる			
16	振り返り			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:ホームルーム I		藤武	■ 1年 後期	
到達 目標	1、コミュニケーション力の向上と、問題解決力、目標設定が自らできるようになる			2単位 32時数
	2、検定合格に向けて努力する			実務経験
				エステティシャン/インストラクター歴有
授業 方法	講義	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	コミュニケーション能力を磨く			
2	コミュニケーション能力を磨く			
3	コミュニケーション能力を磨く	個人面談		
4	コミュニケーション能力を磨く	個人面談		
5	コミュニケーション能力を磨く	個人面談		
6	コミュニケーション能力を磨く			
7	検定対策 直近の検定合格に向けて学習・練習を重ねる			
8	検定対策 直近の検定合格に向けて学習・練習を重ねる			
9	検定対策 直近の検定合格に向けて学習・練習を重ねる			
10	検定対策 直近の検定合格に向けて学習・練習を重ねる			
11	検定対策 直近の検定合格に向けて学習・練習を重ねる			
12	検定対策 直近の検定合格に向けて学習・練習を重ねる			
13	検定対策 直近の検定合格に向けて学習・練習を重ねる			
14	検定対策 直近の検定合格に向けて学習・練習を重ねる			
15	検定対策 直近の検定合格に向けて学習・練習を重ねる			
16	振り返り			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:スキルアップ I		藤武	■ 1年 前期	
到達目標	1、学びの成果の確認とフォローアップ 2、就職活動への意識を高め業界EXPOに向けた準備と取り組みで早期内定を目指す 3、接客コンテストでグランプリを目指す			2単位 32時数
				実務経験 エステティシャン/インストラクター歴有
授業方法	演習	成績評価の方法・基準		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	技術の向上に向けた特別授業			
2	技術の向上に向けた特別授業			
3	技術の向上に向けた特別授業			
4	技術の向上に向けた特別授業			
5	業界EXPOに向けた取り組み(企業研究) キャリアで調べた企業について詳しく調べる	志望動機の作成		
6	業界EXPOに向けた取り組み(企業研究) キャリアで調べた企業について詳しく調べる	志望動機の作成		
7	業界EXPOに向けた取り組み(企業研究) キャリアで調べた企業について詳しく調べる	エントリーシートの作成		
8	業界EXPO			
9	業界EXPO			
10	業界EXPO			
11	業界EXPO			
12	接客コンテストに向けて			
13	接客コンテストに向けて			
14	接客コンテストに向けて			
15	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
16	前期まとめ	前期振り返り 後期に向けての目標等		

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:キャリアアップ		藤武	■ 1年 後期	
到達 目標	1年次の振り返りから課題を知り改善する 就職内定に向けて個別指導を行い、目標を持って取り組める体制を整える			2単位 32時数
				実務経験 エステティシャン/インストラクター歴有
授業 方法	演習	成績評価の方法・基準		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	前期授業振り返り	教科ごとのカリキュラムを再確認 履修状況確認		
2	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート 個別指導		
3	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート 個別指導		
4	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート 個別指導		
5	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義 個別指導		
6	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義 個別指導		
7	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義 個別指導		
8	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義 個別指導		
9	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義 個別指導		
10	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義 個別指導		
11	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義 個別指導		
12	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義 個別指導		
13	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義 個別指導		
14	就職サポートとキャリアアップ	就職・キャリアアップを目指した 個別指導		
15	就職サポートとキャリアアップ	就職・キャリアアップを目指した 個別指導		
16	後期まとめ	後期振り返り 修飾語に向けての目標等		

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科
教科名:企業研修 I		藤武	■ 1年 後期
到達 目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、企業の求める人材となるため、実践を行う		4単位 64時数
			実務経験 エステティシャン/インストラクター歴有
授業 方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	企業研修		
2	企業研修		
3	企業研修		
4	企業研修		
5	企業研修		
6	企業研修		
7	企業研修		
8	企業研修		
9	企業研修		
10	企業研修		
11	企業研修		
12	企業研修		
13	企業研修		
14	企業研修		
15	企業研修		
16	企業研修	企業評価振り返り	

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科
教科名:企業研修Ⅱ		藤武	■ 1年 後期
到達 目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、企業の求める人材となるため、実践を行う		4単位 64時数
			実務経験 エステティシャン/インストラクター歴有
授業 方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	企業研修		
2	企業研修		
3	企業研修		
4	企業研修		
5	企業研修		
6	企業研修		
7	企業研修		
8	企業研修		
9	企業研修		
10	企業研修		
11	企業研修		
12	企業研修		
13	企業研修		
14	企業研修		
15	企業研修		
16	企業研修	企業評価振り返り	

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:エステ概論・衛生管理		藤武	1 年 前期	
到達 目標	エステティックの本質を知り歴史や産業としての理解と正しい知識を持つ			2単位 32時数
				実務経験 エステティシャン/インストラクター歴有
授業 方法	講義	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	エステティックの概念			
2	内面美容としてのエステティック			
3	エステティックの本質と領域			
4	ソワンエステティック			
5	スキンタッチの重要性と五感美容			
6	美と健康			
7	ウエルネス			
8	日本のエステティックの歴史と資格			
9	市場と現況			
10	世界のエステティックの歴史 各国の教育と資格			
11	エステティシャンとしての心構えと資質 ホスピタリティーマインド			
12	エステティシャンとしての心構え サロンが求める人材			
13	まとめ			
14	試験対策			
15	試験			
16	解答・解説			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:皮膚と化粧品		藤武	1 年 前期	
到達目標	1、皮膚の構造と働き、仕組みを理解			2単位 32時数
	2、自分の肌の状態を知り、正しいスキンケアができるようになる			実務経験
				エステティシャン/インストラクター歴有
授業方法	講義	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	皮膚の役割と構造	皮膚の4つの役割と構造		
2	皮膚の役割と構造	自分の肌質を知る スキンケアの基本		
3	皮膚の役割と働き	表皮の構造		
4	皮膚の役割と働き	表皮の構造		
5	皮膚の役割と働き	表皮の付属器官		
6	表皮ケア	表皮の保湿と角質層と毛穴ケア		
7	皮膚の構造と働き	真皮・皮下組織		
8	中間試験	復習と解説		
9	美容上大切な皮膚の働きと役割	角質層バリア・皮脂膜		
10	美容上大切な皮膚の働きと役割	表皮ターンオーバー		
11	美容上大切な皮膚の働きと役割	毛細血管・繊維芽細胞		
12	基本肌	4肌分類・特徴		
13	肌別	肌のタイプとスキンケアの理解を深める		
14	肌別	肌のタイプとスキンケアの理解を深める		
15	試験	筆記試験		
16	解答・解説	復習と解説		

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:化粧品検定		藤武	1 年 後期	
到達 目標	1、肌トラブルの状態、要因、ケアのポイントを理解しアドバイスができるようになる			2単位 32時数
	2、美容の成分と肌にあった化粧品選び			実務経験
				エステティシャン/インストラクター歴有
授業 方法	講義	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	美肌ケアの基本			
2	肌タイプとスキンケア	肌のタイプ理解を深める		
3	肌タイプとスキンケア	肌のタイプ理解を深める		
4	様々な肌状態	敏感肌の状態、進行過程、ケアのポイント		
5	様々な肌状態	ニキビのメカニズム		
6	様々な肌状態	ニキビの種別による状態、進行過程、ケアのポイント		
7	ニキビに効果的な成分とケアの方法	化粧品の選び方と使い方		
8	様々な肌状態	シミのメカニズム		
9	様々な肌状態	シミの発生状態、進行過程、ケアのポイント		
10	シミに効果的な成分とケアの方法	化粧品の選び方と使い方 日焼け止め		
11	様々な肌状態	肌荒れ。敏感のメカニズム		
12	様々な肌状態	乾燥、肌荒れ進行過程、ケアのポイント		
13	シミに効果的な成分とケアの方法	化粧品の選び方と使い方 保湿の種類とポイント		
14	肌と環境変化	美しさを損ねる要因		
15	試験	筆記試験		
16	解答・解説	復習と解説		

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:美容基礎		藤武	1 年 前期	
到達 目標	化粧品を扱う上で必要な法律や剤型、原料の特徴や機能、効果を理解し適切な			2単位 32時数
	選択及びアドバイスができるようになる			実務経験
				エステティシャン/インストラクター歴有
授業 方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	化粧品概論			
2	化粧品の分類と取り扱いの留意点 薬機法			
3	使用目的ごとのフェイシャル化粧品の目的と働き①			
4	使用目的ごとのフェイシャル化粧品の目的と働き②			
5	実習で使用する化粧品の特徴と作用			
6	メイクアップ化粧品の分類と取り扱いの留意点			
7	使用目的ごとの化粧品の目的と働き①			
8	使用目的ごとの化粧品の目的と働き②			
9	ネイル化粧品			
10	ヘアケア化粧品			
11	フレグランス			
12	試験対策			
13	試験対策			
14	試験対策			
15	試験			
16	解答・解説			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:フェイシャルエステ		藤武	1 年 前期	
到達目標	1、フェイシャルエステティックの目的と効果を理解し、基本的な流れを習得する			6単位 96時数
	2、フェイシャルエステティックで使用する各機器の特長の理解と技術の取得			実務経験
				エステティシャン/インストラクター歴有
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	フェイシャルエステティックの基礎理論 化粧品の特徴と種類	施術に入るための準備と片付け 商材を理解		
2	フェイシャルクレンジング① クレンジング～拭き取り(スポンジ)手順	クレンジングの工程		
3	フェイシャルクレンジング② クレンジング～拭き取り(スポンジ+HOTタオル)手順	クレンジングの工程		
4	ディープクレンジング ①	酵素・吸引		
5	ディープクレンジング ②	ブラシ洗顔		
6	ディープクレンジング ③	ピーリング		
7	ディープクレンジング ④ 電気機器学(フェイシャル機器の取り扱いと電気的作用)	エレクトロクレンジング		
8	確認テスト	ディープクレンジングまでの一連の流れをマスター		
9	肌質の見分け方			
10	カウンセリングに基づいたフェイシャルケアの選択	コンサルテーションを学ぶ		
11	カウンセリングに基づいたフェイシャルケアの選択	コンサルテーションを学ぶ		
12	カウンセリングに基づいたフェイシャルケアの選択	コンサルテーションを学ぶ		
13	カウンセリングに基づいたフェイシャルケアの選択	コンサルテーションを学ぶ		
14	パック (肌別選択と塗布、オフの手順)			
15	フェイシャルマッサージ 通し練習			
16	確認テスト	マッサージ		

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:フェイシャルエステ		藤武	1 年 後期	
到達目標	1、JEEC技術力試験に合格する			6単位 96時数
	2、肌診断、コンサルテーション、基本手技のマスター			実務経験
				エステティシャン/インストラクター歴有
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	フェイシャルエステティックとコンサルテーション 各種ディーブクレンジングの一連の流れをマスター			
2	フェイシャルマッサージ(軽擦法)	手技の特徴と手法を学ぶ		
3	フェイシャルマッサージ(前回復習・強擦法)	手技の特徴と手法を学ぶ		
4	フェイシャルマッサージ(前回復習・揉捻法)	手技の特徴と手法を学ぶ		
5	フェイシャルマッサージ(前回復習・打法)	手技の特徴と手法を学ぶ		
6	フェイシャルマッサージ(前回復習・振動法)	手技の特徴と手法を学ぶ		
7	フェイシャルマッサージ(前回復習・圧迫法) 13点ツボ指圧	手技の特徴と手法を学ぶ ツボの位置と名称の理解		
8	フェイシャルマッサージ 通し練習			
9	フェイシャルマッサージ 通し練習			
10	フェイシャルベーシックトリートメントの流れとタイムチャレンジ	機器以外		
11	JEEC実技力試験対策			
12	JEEC実技力試験対策			
13	フェイシャル通し練習と口頭試問			
14	JEEC実技力試験対策			
15	JEEC技術力テスト			
16	振り返り			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:ボディエステ		藤武	1 年 前期	
到達目標	1、ボディトリートメントの基礎 を学ぶ			4単位 64時数
	2、認定エステティシャン資格取得に向けたボディエステティック実技取得			実務経験
				エステティシャン/インストラクター歴有
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	ボディの基礎と各名称の学ぶ			
2	前操作の目的と名称・位置			
3	前操作と手順 骨格と骨格筋			
4	ボディマッサージ(背面)	下肢後面①		
5	ボディマッサージ(背面)	下肢後面②		
6	ボディマッサージ(背面)	下肢後面②		
7	ボディマッサージ(背面)	臀部		
8	ボディマッサージ(背面)	腰背部		
9	ボディマッサージ(背面)	腰背部		
10	ボディマッサージ(背面)	下肢後面～腰背部の通し練習		
11	ボディマッサージ(背面)	下肢後面～腰背部の通し練習		
12	ボディマッサージ(背面)	下肢後面～腰背部の通し練習		
13	試 験	背面のマッサージ		
14	ボディマッサージ(前面)	下肢のマッサージ		
15	ボディマッサージ(前面)	下肢のマッサージ		
16	ボディマッサージ(前面)	上肢のマッサージ		

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:ボディエステ		藤武	1 年 後期	
到達 目標	1、ボディトリートメントの基礎 を学ぶ			4単位 64時数
	2、認定エステティシャン資格取得に向けたボディエステティック実技取得			実務経験
				エステティシャン/インストラクター歴有
授業 方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	ボディマッサージ(前面)	上肢のマッサージ		
2	ボディマッサージ(前面) 腹部の構造理解	腹部のマッサージ		
3	ボディマッサージ(前面)	腹部のマッサージ		
4	ボディマッサージ(前面)	デコルテ, 頭部		
5	ボディマッサージ通し(タイムトライアル)			
6	ボディマッサージ通し(タイムトライアル)			
7	JEEC試験対策 ボディコンサルテーションに基づいたトリートメント			
8	JEEC試験対策 ボディコンサルテーションに基づいたトリートメント			
9	JEEC試験対策 口頭試問			
10	JEEC試験対策 口頭試問			
11	模擬試験			
12	JEEC試験対策			
13	試 験(JEEC)			
14	ボディマッサージ(応用)			
15	ボディマッサージ(応用)			
16	ボディマッサージ(応用)			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科
教科名:メイク演習A		中島 光	1 年 前期
到達 目標	1、業界で求められる人材となるためこの魅力を引き出すセンス、技術力を身に着ける		4単位 64時数
			実務経験
			ブライダルヘアメイク
授業 方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	道具チェック スキンケア・ベースメイク(セルフ)	正しいスキンケア方法を覚える	
2	フルメイク(セルフ)	ブラシの使い方を理解する 眉毛による印象を理解する	
3	アイメイク(色、形など)による印象の違い(セルフ)	自分をどう見せたいかを考えながらメイクする	
4	相モデルでフルメイク①	他人へメイクする際の感覚を覚える 似合わせを考える	
5	相モデルでフルメイク②	他人へメイクする際の感覚を覚える 似合わせを考える	
6	相モデルでフルメイク③	他人へメイクする際の感覚を覚える 似合わせを考える	
7	相モデルでフルメイク④	他人へメイクする際の感覚を覚える 似合わせを考える	
8	相モデルでフルメイク⑤	他人へメイクする際の感覚を覚える 似合わせを考える	
9	課題メイク①	質感や雰囲気に沿ったメイク方を考え、身につける	
10	課題メイク②	質感や雰囲気に沿ったメイク方を考え、身につける	
11	課題メイク③	質感や雰囲気に沿ったメイク方を考え、身につける	
12	課題メイク④	質感や雰囲気に沿ったメイク方を考え、身につける	
13	課題メイク⑤	質感や雰囲気に沿ったメイク方を考え、身につける	
14	試験 課題メイク		
15	相モデル 夏メイク		
16	総まとめ		

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:メイク演習A		森山	1 年 後期	
到達 目標	クオリティーの高い作品を作る為、細かなテクニックの精度を上げる			4単位 64時数
				実務経験
				フリーヘアメイク/化粧品会社勤務歴有
授業 方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	ファッションショーのためのメイクアシスタントとしての動き	スキンケア～ベース、ポイントメイク 時間配分		
2	ボディジュエリー基本	道具の使い方 傷メイクの作り方		
3	特殊メイク基本	傷メイクの応用編		
4	特殊メイク(ハロウィンメイク)	syu uemura クレンジング～メソッド ベースメイクまでの基本、手順、手技		
5	グラデーション、発色、色のバランス極める	syu uemuraリップ基本		
6	美しいラインの描き方	syu uemuraアイメイク、アイブロウ ポイントメイク基本		
7	美しいグラデーションの造り方:ブラシワーク	検定の流れ		
8	syu uemura シグネチャーメソッド総復習	検定の流れ		
9	syu uemura シグネチャーメソッド総まとめ	テーマにそったオリジナル作品		
10	オリジナル作品制作・デザイン画作成	メイクのつくり方、心構え スチールメイクとの違い		
11	ショーのためのステージメイクについて	テクニック向上		
12	ショーのためのステージメイク (ヘア・衣装とのバランス、色使い、濃さ、発色)	対応力		
13	ショーのためのステージメイク (見せ方、パフォーマンス、時間配分)	トータルプロデュース向上		
14	ショーのためのステージメイク仕上げ			
15	総まとめ			
16	試験			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:認定エステティシャン		西村	2 年 前期	
到達目標	1、エステティシャンになる上で必要な知識を学ぶ			4単位 64時数
	2、センター試験例題集を紐解きながら知識の習得と認定エステティシャン合格を目指す			実務経験
				エステティシャン/サロンオーナー
授業方法	講義	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	JEEC筆記対策 運動生理学 心身生理学/生命活動とホメオスタシス	問題集演習		
2	JEEC筆記対策 前回の復習 栄養学	問題集演習		
3	JEEC筆記対策 前回の復習 化粧品学	問題集演習		
4	JEEC筆記対策 前回の復習 電気学・機器学	問題集演習		
5	JEEC筆記対策 前回の復習 衛生・消毒/衛生管理	問題集演習		
6	JEEC筆記対策 前回の復習 サロンでの救急法	問題集演習		
7	JEEC筆記対策 前回の復習 エステティックカウンセリング/サロンマネジメント/経営学	問題集演習		
8	JEEC筆記対策 前回の復習 フェイシャル実技理論	問題集演習		
9	JEEC筆記対策 前回の復習 ボディ実技理論/ワックス脱毛実技理論	問題集演習		
10	JEEC筆記対策 模擬テスト	問題集演習		
11	JEEC筆記対策 模擬テスト	問題集演習		
12	Ajesthe 上級筆記対策	問題集演習		
13	Ajesthe 上級筆記対策	問題集演習		
14	Ajesthe 上級筆記対策	問題集演習		
15	Ajesthe 上級筆記対策 まとめ 復習テスト 解説・解答			
16	確認テスト			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:認定エステシャン		西村	2 年 後期	
到達 目標	1、エステシャンになる上で必要な知識を学ぶ			4単位 64時数
	2、センター試験例題集を紐解きながら知識の習得と認定エステシャン合格を目指す			実務経験
				エステシャン/サロンオーナー
授業 方法	講義	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	生理解剖学(身体の構造と働き／骨格系・筋肉系)	問題集演習		
2	生理解剖学 (器官系等毎のポイント)	問題集演習		
3	生理解剖学 (脳と神経系／内分泌系)	問題集演習		
4	運動生理学 (運動による身体の変化と作用)	問題集演習		
5	運動生理学 (姿勢・体幹・運動法)	問題集演習		
6	栄養学(消化と吸収／同化・異化作用)	問題集演習		
7	栄養学(栄養素の特徴と身体、肌への影響)	問題集演習		
8	電気・機器学(電気の特徴とサロン機器)	問題集演習		
9	機器の特徴を生かしたトリートメント	問題集演習		
10	公衆衛生・衛生管理 / 救急法	問題集演習		
11	サロンにおける救急法の実際 エステティックカウンセリング ①	問題集演習		
12	エステティックカウンセリング ②	問題集演習		
13	サロンマネジメント・サロン経営	問題集演習		
14	サロンマネジメント・サロン経営	問題集演習		
15	試 験			
16	解答・解説			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:AJESTHEセミナー		西村	2 年 前期	
到達目標	1. センター試験の内容をさらに深めて、アドバイスカ・コンサルテーション力を高める			4単位 64時数
	2. AJESTHE上級試験の内容理解と試験合格を目指す			実務経験
				エステティシャン/サロンオーナー
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	AJESTHE上級筆記試験対策	皮膚科学・化粧品学	問題集の活用	
2	AJESTHE上級筆記試験対策	皮膚科学・化粧品学	問題集の活用	
3	AJESTHE上級筆記試験対策	皮膚科学・化粧品学	問題集の活用	
4	AJESTHE上級筆記試験対策	運動生理学・栄養学	問題集の活用	
5	AJESTHE上級筆記試験対策	運動生理学・栄養学	問題集の活用	
6	AJESTHE上級筆記試験対策	電気・機器学	問題集の活用	
7	AJESTHE上級筆記試験対策	電気・機器学	問題集の活用	
8	AJESTHE上級筆記試験対策	エステ実技理論	問題集の活用	
9	AJESTHE上級筆記試験対策	エステ実技理論	問題集の活用	
10	AJESTHE上級筆記試験対策 (模擬試験)			
11	AJESTHE上級筆記試験対策 (模擬試験)			
12	AJESTHE上級筆記試験対策	傾向と対策		
13	AJESTHE上級筆記試験対策 受験			
14	サロンワーク①			
15	サロンワーク②			
16	期末試験			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:AJESTHEセミナー		西村	2 年 後期	
到達目標	1、コミュニケーション力向上と商品や技術の魅力を伝える能力を養う			4単位 64時数
	2、AJESTHE上級試験の内容理解と試験合格を目指す			実務経験
				エステティシャン/サロンオーナー
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	AJESTHE上級筆記試験対策	エステティック概論	問題集の活用	
2	AJESTHE上級筆記試験対策	サロン経営・接客マナー・救急法	問題集の活用	
3	AJESTHE上級筆記試験対策	関連法規・公衆衛生・管理	問題集の活用	
4	AJESTHE上級筆記試験対策	皮膚科学・化粧品学	問題集の活用	
5	AJESTHE上級筆記試験対策	解剖生理学・運動生理学	問題集の活用	
6	AJESTHE上級筆記試験対策	運動生理学・栄養学	問題集の活用	
7	AJESTHE上級筆記試験対策	電気・機器学	問題集の活用	
8	AJESTHE上級筆記試験対策	エステ実技理論	問題集の活用	
9	AJESTHE上級筆記試験対策	メイク・ネイル	問題集の活用	
10	AJESTHE上級筆記試験対策 (模擬試験)			
11	AJESTHE上級筆記試験対策 (模擬試験)			
12	AJESTHE上級筆記試験対策	傾向と対策		
13	AJESTHE上級筆記試験対策 受験			
14	サロンワーク①			
15	サロンワーク②			
16	期末試験			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:ビューティービジネス		藤武	2 年 前期	
到達目標	1、学んできた美容の知識と技術を活かして、ビジネスを考える			2単位 32時数
	2、自分たちで企画、発案し、積極性と提案力を身につける			実務経験
	3、何ができるのか、思考力と実現する力を身につける			エステティシャン/インストラクター歴有
授業方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	美容をビジネスにする	人材・資金・物資 役割を考える		
2	美容をビジネスにする 5W1H	数人のグループに別れて企画・プレゼン	企画の可否 一人1役	
3	採用企画に対してグループの再編成	役割分担(部署と責任者)		
4	企画内容の実行に向けて	内容の詳細・スケジュール・メニュー作り		
5	企画内容の実行に向けて	宣伝方法を考える/準備(SNS, POPなど)		
6	企画内容の実行に向けて	売り上げ目標/損益分岐点		
7	企画書作成	実行に向けた交渉		
8	運営準備			
9	各担当リーダーを中心に動く			
10	↓			
11	進捗確認			
12	student salon			
13	↓			
14	↓			
15	振り返り 会計帳簿作成			
16	期末試験(新規提案・企画)			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科
教科名:ビューティービジネス		藤武	2 年 後期
到達目標	1、学んできた美容の知識と技術を活かして、ビジネスを考える		2単位 32時数
	2、自分たちで企画、発案し、積極性と提案力を身につける		実務経験
	3、何ができるのか、思考力と実現する力を身につける		エステティシャン/インストラクター歴有
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	美容をビジネスにする	人材・資金・物資 役割を考える	企画・プレゼン
2	企画内容の実行に向けて	内容の詳細・スケジュール・メニュー作り	企画の可否 一人1役
3	企画内容の実行に向けて	宣伝方法を考える／準備 (SNS, POPなど) 売り上げ目標／損益分岐点	企画の可否 一人1役
4	企画書作成 運営準備	実行に向けた交渉	
5	交渉		
6	↓		
7	進捗確認		
8	student salon ①		
9	↓		
10	↓		
11	振り返り 会計帳簿作成		
12	student salon ②		
13	↓		
14	↓		
15	振り返り 会計帳簿作成		
16	期末試験 (プレゼン)	各自	

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:フェイシャルアドバンス		長谷川	2 年 後期	
到達 目標	1、AJESTHE上級エステティシャン試験に合格する			6単位 96時数
	2、肌診断、コンサルテーション、応用手技のマスター			実務経験
				エステティシャン/インストラクター歴有
授業 方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	フェイシャルエステティックとコンサルテーション 各種ディープクレンジングの一連の流れ			
2	エフェクティブフェイシャルマッサージ	手技の特徴と手法を学ぶ		
3	エフェクティブフェイシャルマッサージ コンサルテーション			
4	エフェクティブフェイシャルマッサージ コンサルテーション			
5	エフェクティブフェイシャルマッサージ コンサルテーション			
6	エフェクティブフェイシャルマッサージ AJESTHE上級試験対策			
7	目的別フェイシャルマッサージ AJESTHE上級試験対策			
8	目的別フェイシャルマッサージ AJESTHE上級試験対策	フェイシャル通し練習と口頭試問		
9	目的別フェイシャルマッサージ AJESTHE上級試験対策	フェイシャル通し練習と口頭試問		
10	AJESTHE上級試験対策(機器)	フェイシャル通し練習と口頭試問		
11	AJESTHE上級試験対策(機器)	フェイシャル通し練習と口頭試問		
12	AJESTHE上級試験対策(機器)	フェイシャル通し練習と口頭試問		
13	AJESTHE上級試験対策	フェイシャル通し練習と口頭試問		
14	AJESTHE上級試験対策	フェイシャル通し練習と口頭試問		
15	模擬試験			
16	評価と対策			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:フェイシャルアドバンス		長谷川	2 年 後期	
到達 目標	1、AJESTHE上級エステティシャン試験に合格する			6単位 96時数
	2、肌診断、コンサルテーション、応用手技のマスター			実務経験
				エステティシャン/インストラクター歴有
授業 方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	フェイシャルエステティックとコンサルテーション 各種ディープクレンジングの一連の流れ			
2	AJESTHE上級試験対策	コンサルテーションとアドバイス		
3	AJESTHE上級試験対策	コンサルテーションとアドバイス		
4	AJESTHE上級試験対策	コンサルテーションとアドバイス		
5	AJESTHE上級試験対策	コンサルテーションとアドバイス		
6	AJESTHE上級試験対策	試験に向けた練習と準備		
7	AJESTHE上級試験対策	試験に向けた練習と準備		
8	AJESTHE上級試験対策	試験に向けた練習と準備		
9	～AJESTHE上級試験～			
10	AJESTHE上級試験振り返り			
11	サロンワーク	上級試験を生かしたサロンワーク		
12	サロンワーク	上級試験を生かしたサロンワーク		
13	サロンワーク	上級試験を生かしたサロンワーク		
14	サロンワーク	上級試験を生かしたサロンワーク		
15	試 験			
16	振り返り			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:ボディアドバンス		藤武	2 年 前期	
到達目標	1、ボディマッサージテクニックの上達と応用力を身につけ「AJESTHE上級試験」合格を目指す			4単位 64時数
	2、ボディコンサルテーション力の上達			実務経験
				エステティシャン/インストラクター歴有
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	ボディの応用技術と各名称の学ぶ			
2	トラブルケアと施術からみた骨格と骨格筋の理解を深める			
3	トラブルケアと施術からみた骨格と骨格筋の理解を深める			
4	トラブルケアと施術からみた骨格と骨格筋の理解を深める			
5	効果的なボディマッサージ(部位別)			
6	効果的なボディマッサージ(部位別)			
7	効果的なボディマッサージ(部位別)			
8	効果的なボディマッサージ(部位別)			
9	効果的なボディマッサージ(部位別)			
10	ボディマッサージ(筋膜)			
11	ボディマッサージ(筋膜)			
12	ボディマッサージ(筋膜)			
13	試 験			
14	ボディ機器			
15	ボディ機器			
16	ボディ機器			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:ボディアドバンス		藤武	2 年 後期	
到達 目標	1、AJESTHE上級エステティシャン試験に合格する			4単位 64時数
	2、機器の応用、コンサルテーション、応用手技のマスター			実務経験
				エステティシャン/インストラクター歴有
授業 方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	AJESTHE上級実技試験対策	通し練習 苦手克服		
2	AJESTHE上級実技試験対策	コンサルテーション強化		
3	AJESTHE上級実技試験対策	口頭試問強化		
4	AJESTHE上級模擬試験	実際の試験を想定した試験 個々の課題を認識		
5	AJESTHE上級実技試験対策	個々の課題克服に努める		
6	AJESTHE上級実技試験対策	個々の課題克服に努める		
7	AJESTHE上級実技試験対策	個々の課題克服に努める		
8	AJESTHE上級実技試験対策	個々の課題克服に努める		
9	『 AJESTHE上級エステティシャン試験 』実施			
10	ボディ機器の活用	ペアを決めて、お悩みを改善するためのプラン 作成と実行		
11	ボディトリートメント(エフェクティブマッサージ)	↓		
12	ボディトリートメント(リンパドレナージュ)			
13	ボディトリートメント(ケースワーク)			
14	ボディトリートメント(ケースワーク)			
15	ボディトリートメント(ケースワーク)			
16	期末試験	ビフォーアフターの発表		

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科
教科名:アロマセラピー		中村	2年 前期
到達目標	1、精油の特色や取り扱い方を理解する		4単位 64時数
	2、アロマコーディネーターとしての基礎知識を身につける		実務経験
	3、アロマコーディネーターライセンス取得を目指す		エステティシャン/美容関連会社勤務歴有
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	精油の基礎知識	取り扱い方、注意事項、禁忌事項	
2	精油の基礎知識	香りの歴史、抽出方法と部位による特徴	
3	精油の基礎知識	人間の脳と嗅覚	
4	精油の活用	キャリアオイル ブレンド比率	
5	精油の活用	キャリアオイル ブレンド比率	
6	精油の活用	オイルトリートメント	
7	基礎検定試験	アロマの歴史、オイルの特徴	
8	解答・解説	試験問題解答解説	
9	アロマと解剖学	呼吸器系と循環器系	
10	香りの心理	ルームフレグランスと香りの心理効果	
11	精油の効果	精油に含まれる成分	
12	試験対策	アロマコーディネーターライセンス	
13	試験対策	アロマコーディネーターライセンス	
14	試験対策	アロマコーディネーターライセンス	
15	試験(模擬試験)	アロマコーディネーターライセンス	
16	アロマコーディネーター試験	日本アロマコーディネーター協会ライセンス試験実施	

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:サロンワーク		藤武	2 年 前期	
到達目標	サロンでの実践をイメージして接客対応、トリートメント、次回来店につなげる意識を持つ			4単位 64時数
	様々な美容技術をコーディネートし、応用力を身につける			実務経験
				エステサロン勤務歴有
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	おもてなしの心 接客対応／サロンの導線			
2	事前準備			
3	各自、担当顧客に対してカウンセリングとコンサルティング お悩みに対するプランを考える			
4	ケースワーク① 施術とアフターカウンセリング	プランに沿ったトリートメントを行い、検証と アドバイスを実践		
5	ケースワーク② 施術とアフターカウンセリング	プランに沿ったトリートメントを行い、検証と アドバイスを実践		
6	ケースワーク③ 施術とアフターカウンセリング	プランに沿ったトリートメントを行い、検証と アドバイスを実践		
7	ケースワーク④ 施術とアフターカウンセリング	プランに沿ったトリートメントを行い、検証と アドバイスを実践		
8	ケースワーク⑤ 施術とアフターカウンセリング	プランに沿ったトリートメントを行い、検証と アドバイスを実践		
9	ケースワーク⑥ 施術とアフターカウンセリング	プランに沿ったトリートメントを行い、検証と アドバイスを実践		
10	一定期間の成果の確認			
11	結果に対する考察と研究			
12	結果に対する考察と研究			
13	課題			
14	課題			
15	課題のプレゼン			
16	振り返り			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:サロンワーク		西村	2 年 後期	
到達目標	1、様々な肌トラブルや目的に対応できる判断力と技術を身につけ「AJESTHE上級試験」合格を目指す			4単位 64時数
	2、エステティシャンとしての自覚と現場で即戦力になれる応用力を身につける			実務経験
	3、サロンワーク実践			エステティシャン/サロンオーナー
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	フェイシャル機器 (ディープクレンジング)	AJESTHE上級試験を意識したレッスン		
2	フェイシャル機器 (ディープクレンジング)	AJESTHE上級試験を意識したレッスン		
3	フェイシャル機器 (スチーマーと吸引)	AJESTHE上級試験を意識したレッスン		
4	AJESTHE上級模擬試験	実際の試験を想定した試験 個々の課題を認識		
5	フェイシャル機器 (パター) リンパ系の理解	AJESTHE上級試験を意識したレッスン		
6	サロンワークと流れの実践	AJESTHE上級試験を意識したレッスン		
7	ガルバニックトリートメント①	AJESTHE上級試験を意識したレッスン		
8	ガルバニックトリートメント②	AJESTHE上級試験を意識したレッスン		
9	『 AJESTHE上級エステティシャン試験 』実施			
10	スチューデントサロン開設に向けて	学びの実践 ～集客から、コンサルテーション、施術、サロン運営～		
11	スチューデントサロン			
12	コンサルテーション力を磨く			
13	サロンワークと流れの実践			
14	サロンワークと流れの実践			
15	サロンワークと流れの実践			
16	筆記試験 実技試験			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:ネイル		藤田	1 年 前期	
到達目標	1、JNEC3級取得			4単位 64時数
	2、ネイルの基礎を学び知識と技術をマスターし検定合格を目指す			実務経験
				ネイリストとしてサロン経営/有
授業方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	前期授業の流れ テーブルセッティング、品名ラベル貼り		品名ラベルを貼り テーブルセッティングを作る	
2	座学:ネイルの歴史、技術体系 実技:清書、ファイル、パフリング、シャイナ(ハンド)		5種のカットスタイルを作る 指の持ち方、気をつける事、チップの装着方法	
3	座学:爪の構造と働き、皮膚科学 実技:クリーンナップ(自分の手)		プッシュバック、アプを学ぶ ニッパーの持ち方、切り方	
4	座学:爪の病気とトラブル 実技:カラーリング、カラーオフ(ハンド)		赤のポリッシュを塗る、塗り方	
5	座学:消毒法 実技:アート5枚花(ハンド)		5枚花とバラ	
6	座学:生理解剖学、化粧品学 実技:ファイル〜クリーンナップ(相モデル)		・ファイルからクリーンナップの流れを 相モデルで行う(40分)	
7	座学:プロフェッショナルリズム 実技:カラー〜アート(相モデル)		・カラーからアートまでの流れを 相モデルで行う(30分)	
8	検定対策(JNEC3級) ・相モデル(70分)・過去問テスト・要項説明		・相モデル70分、オフなし60分で タイムトライアル	
9	検定対策(JNEC3級) ・相モデル(70分)・過去問テスト・要項説明		・過去問1回分を解く	
10	検定対策(JNEC3級) ・相モデル(70分)・過去問テスト・要項説明		・過去問1回分を解く	
11	検定対策(JNEC3級) ・相モデル(70分)・過去問テスト・要項説明		・過去問1回分を解く	
12	2級の技術を学ぶ ・チップラップ(ハンド、自分の手)		・2級検定の説明(任意) ・チップラップの手順やポイント	
13	・チップラップ(ハンド、自分の手)		・デモ	
14	・カラーリング、アート		・色々なカラーを塗ってみよう ・アートは過去のテーマで	
15	・カラーリング、アート、チップラップテスト		・1コマずつ2級の流れで実技テスト	
16	総まとめ、振り返り			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:ネイル		藤田	1 年 後期	
到達目標	1、ジェルネイルの基礎知識と技術をマスターし、その先の応用技術を習得する			4単位 64時数
	2、JNAジェルネイル検定初級合格を目指す			実務経験
				ネイリストとしてサロン経営/有
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	オリエンテーション(後期授業の流れやゴールを確認) ジェルネイル基礎理論	品名ラベルを貼り テーブルセッティングを作る		
2	ジェルネイル(カラー) プレパレーション → ベース → カラー → トップ → オフまで	デモンストレーション		
3	ジェルネイル(アート) ピーコック	デモンストレーション		
4	ジェルネイル検定要項の読み合わせ、DVD・トレーニングハンドを使って練習	ポリッシュカラー・ジェルカラー・ピーコックまでのトライアル ジェル検定筆記対策		
5	ジェルネイル検定要項の読み合わせ、DVD・トレーニングハンドを使って練習	ポリッシュカラー・ジェルカラー・ピーコックまでのトライアル ジェル検定筆記対策		
6	ジェルネイル検定要項の読み合わせ、DVD・トレーニングハンドを使って練習	ポリッシュカラー・ジェルカラー・ピーコックまでのトライアル ジェル検定筆記対策		
7	ジェルネイル検定要項の読み合わせ、DVD・トレーニングハンドを使って練習	ポリッシュカラー・ジェルカラー・ピーコックまでのトライアル ジェル検定筆記対策		
8	ジェルネイルを使った作品製作	デザイン画作成/準備		
9	ジェルネイルを使った作品製作			
10	ジェルネイルを使った作品製作			
11	ジェルアート ① カラーグラデーション	筆使い		
12	ジェルアート ②フレンチネイル	美しいライン		
13	ジェルアート ③ラメを使った技法	ラメの各種技法		
14	アートの復習 時間内にできるようタイムトライアル			
15	試 験			
16	総まとめ、振り返り			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:ネイル		藤田	2 年 前期	
到達目標	1、JNECネイリスト技能検定試験合格を目指す			4単位 64時数
	2、ジェルネイルの基礎を学び知識をマスターする			実務経験
				ネイリストとしてサロン経営/有
授業方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	検定対策 70分タイムトライアル		(相モデル) 反復練習	
2	検定対策 70分タイムトライアル エメリーボード、オレンジウッドスティックカットスタイル デモ		(相モデル) 反復練習	
3	JNEC3級 検定前最終チェック			
4	ジェルネイル基礎理論 プレパレーションからベース、カラー、トップまでデモ		トレーニングハンド使用 使用方法・セッティング	
5	ジェルネイル プレパ、ベース、カラー、トップ +オフを学ぶ			
6	プレパ、ベース、カラー、トップ、オフ			
7	ピーコックアート			
8	フレンチネイル			
9	グラデーションネイル			
10	ラメを使ってフレンチ、グラデーション			
11	↓ トレンド！ 重ね花、タイダイ柄、ミラーネイルetc			
12	作品制作 コラージュ、デザイン画			
13				
14				
15				
16	↓ 課題提出			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:ネイル		藤田	■ 2年 後期	
到達目標	1、JNAジェルネイル検定初級合格！			4単位 64時数
	2、これまでの技術プラス応用技術が出来る様になり作品作りに生かせる技術をマスターする			実務経験
				ネイリストとしてサロン経営/有
授業方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	ジェルネイル検定対策 ・要項詰め合わせ・タイムトライアル相モデル60分		新しいセッティング確認	筆記問題配布
2	ジェルネイル検定対策 ・セッティング・相モデル60分＋オフ			
3	ジェルネイル検定対策 ・セッティング・相モデル60分＋オフ			
4	ジェルネイル検定対策 ・セッティング・相モデル60分＋オフ			次回:トレハンに 10分チップラウンドまで
5	ジェルネイル検定対策 ・トレーニングハンドでトライアル・35分ケア(相モ)			
6	ジェルネイル検定対策 ・35分ケア(相モ)・トレーニングハンドで60分			
7	ジェルネイル検定対策 ・35分ケア・トレーニングハンドで60分			次回:チップとアクリルセット
8	ジェルネイル検定対策 ・35分ケア・アクリルでチップ着け		・要項確認 ・受験票、チェックシート確認	JNA初級 次回:デザイン画を描くもの
9	作品作成 コラージュを見ながらデザイン画			
10	作品作成			チップ配布
11	作品作成			
12	作品作成			
13	作品作成			
14	作品作成			
15	作品作成 提出			
16	総まとめ、振り返り			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:総合演習		藤武	2 年 後期	
到達目標	1、様々な肌トラブルや目的に対応できる判断力と技術を身につけ「AJESTHE上級試験」合格を目指す			4単位 64時数
	2、エステティシャンとしての自覚と現場で即戦力になれる応用力を身につける			実務経験
	3、サロンワーク実践			エステ勤務歴有
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	フェイシャル機器 (ディープクレンジング)	技術の定着と理解度アップ		
2	フェイシャル機器 (ディープクレンジング)	技術の定着と理解度アップ		
3	フェイシャル機器 (スチーマーと吸引)	技術の定着と理解度アップ		
4	フェイシャル機器 (エレクトロクレンジング)	技術の定着と理解度アップ		
5	フェイシャル機器 (パター) リンパ系の理解	技術の定着と理解度アップ		
6	サロンワークと流れの実践			
7	ガルバニックトリートメント①	引き合う力		
8	ガルバニックトリートメント②	反発する力		
9	技術の総復習			
10	スチューデントサロン開設に向けて	学びの実践 ～集客から、コンサルテーション、施術、サロン運営～		
11	スチューデントサロン			
12	AJESTHE上級試験に向けて① コンサルテーション力を磨く			
13	AJESTHE上級試験に向けて② コンサルテーション力を磨く			
14	AJESTHE上級試験に向けて③ 技術力を磨く			
15	AJESTHE上級試験に向けて④ 技術力を磨く			
16	筆記試験 実技試験	後期AJESTHE上級試験対策		

教科名：メイク演習B		森山	1 年 前期
到達目標	1、スキンケアの手順、ベースメイクの作り方、ポイントメイクの表現などメイクアップの		4 単位 64 時数
	基本テクニックを習得する		実務経験
	2、セルフメイク（就活メイク、より魅力を増すメイク、イメージメイク）を極める		フリーヘアメイク/化粧品会社勤務歴有
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	セルフメイク（就活メイク）自分に似合うメイクを知る	スキンケアからポイントメイクまで セルフメイクの知識・技術を習得する	
2	セルフメイク（なりたいイメージに合わせたメイク） 自分の魅せ方を知る	スキンケアからポイントメイクまで セルフメイクの知識・技術を習得する	
3	メイクアップの必要性、メイクの役割、スタンス解説 スキンケアの手順（クレンジング～ファンデーション塗布まで）	スキンケアの役割、メイクアップの 必要性を知り、実践（相モデル）	
4	スキンケアからベースメイク (クレンジング～ファンデーション塗布まで)	手順を覚えて美しく仕上げる	
5	ファンデーションからベースメイク、リップ	ファンデーションを美しく塗布 リップのスタンダードテクニック習得	
6	ベースメイク、アイメイク	ベースメイクの完成度を上げ、 アイメイクのスタンダードテクニック習得	
7	ベースメイク、アイブロウ	ベースメイクの完成度を上げ、 アイブロウのスタンダードテクニック習得	
8	ベースメイク、チーク	チークのナチュラルな入れ方、スタン ダードメイクの完成、テクニック習得	
9	骨格に合わせたメイクアップ	スキンケアをしながら骨格を把握し メイクアップする	
10	メイクアップの応用（丸）	可愛らしく見せるメイク の作り方を習得	
11	メイクアップの応用（三角）	かっこよく見せるメイク の作り方を習得	
12	メイクアップの応用（四角）	大人っぽくエレガントに見せるメイク の作り方を習得	
13	バランスのとれたメイクアップ（丸・キュート）	丸・キュートメイクまとめ	
14	バランスのとれたメイクアップ（三角・クール）	三角・クールメイクまとめ	
15	メイクアップまとめ	骨格を把握し、モデルに合う メイクを作る	
16	試験		

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:ヘアアレンジ		西	1 年 前期	
到達目標	1、各道具の扱い方、毛髪知識、造形知識			4単位 64時数
	2、基本の技術を組み合わせて簡単なまとめ髪のアレンジができることを目標			実務経験
	3、ニュアンスヘアアレンジ、編み込み			美容師・美容室勤務歴有
授業方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	ヘアアレンジのための専門用語 (実技)ヘアアイロン(基本巻)カールアレンジ束結		各道具の基本的な扱い方・使い方 ┌ ・コームテクニック、ゴムの結び方	
2	毛髪基本知識 ポンパ風ハーフアップ ブローテクニック(自然なストレートを生かしたアレンジ)		・ドライヤーの使い方、ヘアアイロン ・ホットカーラー、ピンニング	
3	ホットカーラーを使ってニュアンスヘア ┌ ・ギブソンタック(ツイスト編み)		┌ ・各ブラシの使い方、ブロッキング など	
4	┌ ・ウォーターフォール(ローブ編み) ・フィッシュボーン(表編み)		【課題作品】 ┌ ・ポンパドール(ハーフアップ)	
5	┌ ・編み込み(ブレイド) 似合わせのための造形知識		・ギブソンタック(ダウンスタイル) ・ツイスト(ローブ編み)	
6	トップシニヨン基礎		・フィッシュボーン(二つ編み) ・ウォーターフォール(表編)	
7	↓		┌ ・シニヨン(トップ・ダウン) など	
8	編み込み(ブレイド) ↓ (表・裏)二つ編、三つ編		┌ ヘアケア化粧品の使い方 デザイン画(基本)	
9	↓			
10	編み込みを生かした作品 ┌ 片編みアップ・シニヨン			
11	┌ 四つ編みアレンジなど			
12				
13				
14				
15	↓		↓ ↓	
16	試 験			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:ヘアアレンジ		西	1 年 後期	
到達目標	1、アップスタイルのテクニックの上達とTPOにあわせたスタイルが作れるようになる			4単位 64時数
	2、アシスタントとしての動き、仕込み、アフターの手法を身につける			実務経験
				美容師・美容室勤務歴有
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	・ハーフアップ (ホットカーラー) ・コラージュ	仕込みと戻し方 ＜復習と応用＞		
2	・夜会巻き (重ね夜会)		・ピニング ・梳き毛	
3			・逆毛	
4	↓			
5	・ボリュームのあるデザイン トップシニヨン			
6				
7				
8				
9		↓	イベント準備	
10				
11				
12	↓			
13	・実技テスト			
14				
15	↓		↓	
16	・振り返り			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:メイク演習 C		森山	1 年 前期	
到達目標	1、スキンケアの手順、ベースメイクの作り方、ポイントメイクの表現などメイクアップの			6単位 96時数
	基本テクニックを習得する			実務経験
	2、セルフメイク(就活メイク、より魅力を増すメイク、イメージメイク)を極める			化粧品会社勤務歴有
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	セルフメイク(就活メイク)自分に似合うメイクを知る I	スキンケアからポイントメイクまで セルフメイクの知識・技術を習得する		
2	セルフメイク(なりたいイメージに合わせたメイク) I 自分の魅せ方を知る	スキンケアからポイントメイクまで セルフメイクの知識・技術を習得する		
3	メイクアップの必要性、メイクの役割、スタンス解説 I スキンケアの手順(クレンジング～ファンデーション塗布まで)	スキンケアの役割、メイクアップの 必要性を知り、実践(相モデル)		
4	スキンケアからベースメイク I (クレンジング～ファンデーション塗布まで)	手順を覚えて美しく仕上げる		
5	ファンデーションからベースメイク、リップ I	ファンデーションを美しく塗布 リップのスタンダードテクニック習得		
6	ベースメイク、アイメイク I	ベースメイクの完成度を上げ、 アイメイクのスタンダードテクニック習得		
7	ベースメイク、アイブロウ I	ベースメイクの完成度を上げ、 アイブロウのスタンダードテクニック習得		
8	ベースメイク、チーク I	チークのナチュラルな入れ方、スタン ダードメイクの完成、テクニック習得		
9	骨格に合わせたメイクアップ I	スキンケアをしながら骨格を把握し メイクアップする		
10	メイクアップの応用(丸) I	可愛らしく見せるメイク の作り方を習得		
11	メイクアップの応用(三角) I	かっこよく見せるメイク の作り方を習得		
12	メイクアップの応用(四角) I	大人っぽくエレガントに見せるメイク の作り方を習得		
13	バランスのとれたメイクアップ(丸・キュート) I	丸・キュートメイクまとめ		
14	バランスのとれたメイクアップ(三角・クール) I	三角・クールメイクまとめ		
15	メイクアップまとめ I	骨格を把握し、モデルに合う メイクを作る		
16	試験			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:メイク演習 C		森山	1 年 後期	
到達目標	1、スキンケアの手順、ベースメイクの作り方、ポイントメイクの表現などメイクアップの			6単位 96時数
	基本テクニックを習得する			実務経験
	2、セルフメイク(就活メイク、より魅力を増すメイク、イメージメイク)を極める			化粧品会社勤務歴有
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	セルフメイク(就活メイク)自分に似合うメイクを知るⅡ	スキンケアからポイントメイクまで セルフメイクの知識・技術を習得する		
2	セルフメイク(なりたいイメージに合わせたメイク)Ⅱ 自分の魅せ方を知る	スキンケアからポイントメイクまで セルフメイクの知識・技術を習得する		
3	メイクアップの必要性、メイクの役割、スタンス解説Ⅱ スキンケアの手順(クレンジング～ファンデーション塗布まで)	スキンケアの役割、メイクアップの 必要性を知り、実践(相モデル)		
4	スキンケアからベースメイクⅡ (クレンジング～ファンデーション塗布まで)	手順を覚えて美しく仕上げる		
5	ファンデーションからベースメイク、リップⅡ	ファンデーションを美しく塗布 リップのスタンダードテクニック習得		
6	ベースメイク、アイメイクⅡ	ベースメイクの完成度を上げ、 アイメイクのスタンダードテクニック習得		
7	ベースメイク、アイブロウⅡ	ベースメイクの完成度を上げ、 アイブロウのスタンダードテクニック習得		
8	ベースメイク、チークⅡ	チークのナチュラルな入れ方、スタン ダードメイクの完成、テクニック習得		
9	骨格に合わせたメイクアップⅡ	スキンケアをしながら骨格を把握し メイクアップする		
10	メイクアップの応用(丸)Ⅱ	可愛らしく見せるメイク の作り方を習得		
11	メイクアップの応用(三角)Ⅱ	かっこよく見せるメイク の作り方を習得		
12	メイクアップの応用(四角)Ⅱ	大人っぽくエレガントに見せるメイク の作り方を習得		
13	バランスのとれたメイクアップ(丸・キュート)Ⅱ	丸・キュートメイクまとめ		
14	バランスのとれたメイクアップ(三角・クール)Ⅱ	三角・クールメイクまとめ		
15	メイクアップまとめⅡ	骨格を把握し、モデルに合う メイクを作る		
16	試験			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:IBF		渡邊	1年 後期	
到達目標	イメージの捉え方を理解			4単位 64時数
	似合わせとイメージメイクでモデルの雰囲気を変えられる			実務経験
	テクニック習得と理論			IBF認定講師
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	スタンダード似合わせメイク定義と実習	スタンダードメイクの解説、展示、相モデル		
2	シャープメイクの定義解説と実習	シャープメイクの解説、展示、相モデル		
3	シャープメイク似合わせ	骨格に合わせたポイント解説、相モデル		
4	シャープメイク似合わせ復習	骨格に合わせたポイント解説、相モデル		
5	ポリッシュメイクの定義解説と実習	ポリッシュメイクの解説、展示、相モデル		
6	ポリッシュメイク似合わせ	骨格に合わせたポイント解説、相モデル		
7	ポリッシュメイク似合わせ復習	骨格に合わせたポイント解説、相モデル		
8	ウエディングメイクの定義解説と実習	ウエディングメイクの解説、展示、相モデル		
9	ウエディングメイク似合わせ	骨格に合わせたポイント解説、相モデル		
10	ウエディングメイク似合わせ復習	骨格に合わせたポイント解説、相モデル		
11	シャープメイク復習			
12	ポリッシュメイク復習			
13	ウエディングメイク復習			
14	苦手テーマトレーニング			
15	IBF国際ライセンス試験			
16	振り返り			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:カラー診断		姫野	2 年 前期	
到達 目標	色の特性を理解しその人にあった最適なカラー選びやアドバイスができる			2単位 32時数
				実務経験
				美容関連会社勤務歴有
授業 方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	イメージカラー／4シーズンの特性と主観色 チェックリスト作成			
2	4シーズンの特性と主観色完成 クラスメイトのチェックリスト分析			
3	4シーズンの日焼け・肌・主観色			
4	ファンデーションチェック実習 ドレーピング			
5	カラードレーピング実習			
6	カラードレーピング実習			
7	カラー診断実習			
8	カラー診断実習			
9	カラー診断実習			
10	カラー診断実習			
11	カラー診断実習			
12	総合演習			
13	色彩心理(暖色)			
14	色彩心理(寒色)			
15	試験			
16	解答・解説			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:メイクアップクリエイション A		森山	2 年 前期	
到達目標	1、メイクの基本テクニックを身につけ、更に想像力・表現力も養う			6単位 96時数
	2、オリジナルのメイク作品を制作できるようになる			実務経験
	3、セルフメイク(就活メイク、より魅力を増すメイク、イメージメイク)を極める			化粧品会社勤務歴有
授業方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	セルフメイク(就活メイク)実践		自分に似合うメイクを見つけて セルフメイクする	
2	セルフメイク(なりたいイメージ・魅力的にみせるメイク) 実践		イメージに合わせたメイクを セルフメイクする	
3	スキンケアの手順(クレンジング～ファンデーション塗布まで) □ shu uemura シグネチャーメソッド		メイクアップの必要性、 スキンケアの役割を知り、実践	
4	スキンケアからベースメイク (クレンジング～ファンデーション塗布まで)		手順を覚え、美しく仕上げる	
5	ファンデーションからベースメイク、リップ		ファンデーションを美しく塗布 リップのスタンダードテクニック習得	
6	ベースメイク、アイメイク		ベースメイクの完成度を上げ、 アイメイクのスタンダードテクニック習得	
7	ベースメイク、アイブロウ		ベースメイクの完成度を上げ、 アイブロウのスタンダードテクニック習得	
8	ベースメイク、チーク		チークのナチュラルな入れ方、スタン ダードメイクの完成、テクニック習得	
9	骨格に合わせたメイクアップ		スキンケアをしながら骨格を把握し メイクアップする	
10	フルメイクを完成させる		モデル似合うメイクを作る	
11	キュートメイク		可愛く見せる為の メイクの作り方、色使い	
12	クールメイク		かっこよく見せる為の メイクの作り方、色使い	
13	エレガントメイク		女性らしく華やかに見せる為の メイクの作り方、色使い	
14	スチール撮影用 作品メイク		撮影メイクをする際の ポイントを理解し、実践	
15	スチール撮影用 作品メイク		撮影メイクをする際の ポイントを理解し、作品を制作する	
16	実技試験			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:メイクアップクリエイションB		森山	2 年 前期	
到達 目標	1、コンテストエントリーに向け、アーティスティックな作品をオリジナルで制作できる力を身につける			4単位 64時数
				実務経験
				化粧品会社勤務歴有
授業 方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	ベースメイク表現、ツヤ肌の作り方		スキンケアからツヤ感のある肌作り	
2	ベースメイク表現、ツヤ肌、うる肌		オイリー感の厚肌作り、または パール感のある肌作り	
3	ベースメイク表現、白塗り(白クリームファンデ)		作品制作に向けたベースメイクの バリエーションを習得	
4	デザイン性のあるポイントメイク(アイメイク、チーク、リップ) グラデーション、色使い		グラデーションの美しい作り方 色の組み合わせ等イメージ作り	
5	ラインを極める(アイライン、リップラインを美しく)		ラインの美しい描き方	
6	ボディジュエリー(基本) 転写シートを使ったデザイン		基本的なボディジュエリーの 作り方を習得	
7	ボディジュエリー(応用) 自分でデザインし制作		オリジナルでデザインし、 ボディジュエリーを制作	
8	コンテストに向けた企画書・デザイン画制作		自分のイメージを企画書にまとめ デザイン画を制作	
9	コンテストデザイン画制作		コンテストテーマを理解し、 オリジナルデザインを作成	
10	コンテストデザイン画制作		コンテストテーマを理解し、 オリジナルデザインを作成	
11	コンテストデザイン画実践		作品の表現の仕方、バランス、 濃さなど、トータルで考える	
12	コンテストデザイン画実践		撮影のポイント、構図など 全体像を捉える	
13	トータルプレゼンテーション オリジナルデザイン作成		オリジナル作品を完成させる	
14	トータルプレゼンテーション 作品制作・解説		オリジナル作品制作・解説	
15	トータルプレゼンテーション 作品制作・解説		オリジナル作品制作・解説	
16	課題作成			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:メイクアップクリエイション B		森山	2 年 後期	
到達目標	1.現場での対応力を身につける			4単位 64時数
	2.コンテストエントリーに向け、アーティスティックな作品をオリジナルで制作できる力を身につける			実務経験
				化粧品会社勤務歴有
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	カウンセリングメイク (ご要望に沿ったメイクで満足度をあげる)			
2	カウンセリングメイク (接客対応と実践)			
3	ベースメイク表現・マツ肌 の作り方			
4	デザイン性のあるメイク作り (作品用アイメイク・チーク・リップのアイディアを練る)			
5	ボディジュエリー応用 (転写シートを使ったデザイン、オリジナルデザイン作り)			
6	フォトコンテストに向けた企画書・デザイン画制作	IBF対策		
7	フォトコンテストデザイン画制作、実践			
8	フォトコンテストに向けた企画書・デザイン画制作	LUXE BEAUTY		
9	フォトコンテストデザイン画制作、実践	クオリティーアップ		
10	フォトコン対策 (メイク、ヘア、衣装を合わせてイメージを固める)	フレーム構成		
11	フォトコン対策 (作品の画角を決める)			
12	フォトコン対策 (撮影で必要なことの理解)			
13	撮影現場でのノウハウを理解			
14	TV,CMなどの撮影メイクのポイント			
15	まとめ			
16	課題作成			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:メイクアップクリエイションC		森山	2 年 後期	
到達 目標	テーマに沿って、ビューティー・アート・ファッション性を感じられるような			8単位 128時数
	トータルプロデュースの作品を制作する			実務経験
				化粧品会社勤務歴有
授業 方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	ファッションショーの為のメイク		ビューティーメイクとの違いポイント理解	
2	ファッションショーの為のメイク		コレクション動画を見てインスピレーション	
3	ファッションショーの為のメイク		イメージを膨らませ、形にする	
4	特殊メイク応用(ハロウィンメイク)		傷メイク応用	
5	作品制作テーマ発表		作品制作の概要、主旨を理解する	
6	モードなメイク作り		色使い, 質感,トレンドを理解し表現する	
7	撮影用スチールメイク		ライン, グラデーション, 発色, 質感	
8	ショー用ステージメイク		ステージ上での発色 ダイナミックに作るテクニック	
9	作品制作 オリジナルメイクデザイン実践		デザイン5パターン	ショーの演出・照明・音楽
10	作品制作 オリジナルメイクデザイン実践		デザイン決定	
11	ヘア・衣装・小物とのバランスを考えたメイク作り		トータルプロデュース力の向上	
12	ヘア・衣装・小物とのバランスを考えたメイク作り		トータルプロデュース力の向上	
13	作品制作 ステージメイク仕上げ		トータルプロデュース力の向上	
14	作品制作 ステージメイク仕上げ		トータルプロデュース力の向上	
15	総まとめ		トータルプロデュース力の向上	
16	試験			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:ヘアデザイン		西	2 年 前期	
到達目標	1、ブライダル・和装ヘア 伝わるデザイン画が描けること			4単位 64時数
	2、多様なシーンに対応できること 綺麗に短時間で仕上げること			実務経験
	3、撮影やイベントを意識したデザインを造れることを目標			美容師・美容室勤務歴有
授業方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	イベントに向けてのテーマ作品 ドレスコード(格式を考えたデザイン)			
2	・ボリュームアップ ・ダウンスタイル		綺麗に早く仕上げるための 仕込みのやり方	
3	・トップスタイル ・ニュアンススタイル		・ホットカーラー ・ピンカール	
4	・ギブソンタック など 質感を考えた作品		・クラシックウェーブ ・飾り など	
5				
6				
7	・タイトスタイル ・クラシックタイル		基礎を見直してレベルの高い作品を 目指すための仕込み方	
8	・シニヨンスタイル ・夜会巻		・ブロー ・ホットカーラー	
9	・日本髪		・ピンカール ・スキ毛	
10			・飾り など	
11				
12				
13				
14				
15				
16	実技試験			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:ヘアデザイン		西 美佐恵	■ 2年 後期	
到達目標	1、アップヘアスタイル[ベーシック2種](シニヨン・夜会巻・新日本髪)			4単位 64時数
	2、アシスタント(助手と仕込み)			実務経験
	3、デザイン画(アップスタイル)、飾り選びと制作(アレンジ)			美容師・美容室勤務歴有
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	タイトなシニヨン(トップシニヨン)	ピンング・スキ毛(ロール基礎)		
2	ボリュームのあるシニヨン	ピンング・スキ毛(応用)		
3	夜会巻(重ね夜会)	ピンング(千鳥止め) スキ毛(応用)		
4	夜会巻(重ね夜会)	ホットカーラー(応用) 逆毛		
5	夜会巻(重ね夜会)			
6	新日本髪	ホットカーラー(アップ基礎) スキ毛		
7	新日本髪 (飾りまで仕上げる)	飾りの選び方、付け方		
8	飾りを活かしたアップスタイル(洋装)	基本を組み合わせた作品 デザイン画		
9	飾りを活かしたアップスタイル(洋装)			
10	飾りを活かしたアップスタイル(洋装)			
11	課題作品 (シニヨン、夜会ベース)	ホットカーラー カールアイロン	ショー(イベント)用の作品練習	
12	課題作品 (シニヨン、夜会ベース)	ピンング、スキ毛など応用 飾り毛製作		
13	課題作品 (シニヨン、夜会ベース)			
14	課題作品 (シニヨン、夜会ベース)			
15	課題作品 (シニヨン、夜会ベース)			
16	総まとめ、振り返り			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:クリエイティブネイル		藤田	2 年 前期	
到達目標	1、JNECネイリスト技能検定試験合格を目指す			4単位 64時数
	2、ジェルネイルの基礎を学び知識をマスターする			実務経験
				ネイリストとしてサロン経営/有
授業方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	検定対策 70分タイムトライアル		(相モデル) 反復練習	
2	検定対策 70分タイムトライアル エメリーボード、オレンジウッドスティックカットスタイル デモ		(相モデル) 反復練習	
3	JNEC3級 検定前最終チェック			
4	ジェルネイル基礎理論 プレパレーションからベース、カラー、トップまでデモ		トレーニングハンド使用 使用方法・セッティング	
5	ジェルネイル ↓ プレパ、ベース、カラー、トップ +オフを学ぶ			
6	プレパ、ベース、カラー、トップ、オフ			
7	ピーコックアート			
8	フレンチネイル			
9	グラデーションネイル			
10	ラメを使ってフレンチ、グラデーション			
11	↓ トレンド！ 重ね花、タイダイ柄、ミラーネイルetc			
12	作品制作 カラーージュ、デザイン画			
13				
14				
15				
16	↓ 課題提出			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:クリエイティブネイル		藤田	■ 2年 後期	
到達目標	1、JNAジェルネイル検定初級合格！			4単位 64時数
	2、これまでの技術プラス応用技術が出来る様になり作品作りに生かせる技術をマスターする			実務経験
				ネイリストとしてサロン経営/有
授業方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	ジェルネイル検定対策 ・要項詰め合わせ・タイムトライアル相モデル60分		新しいセッティング確認	筆記問題配布
2	ジェルネイル検定対策 ・セッティング・相モデル60分＋オフ			
3	ジェルネイル検定対策 ・セッティング・相モデル60分＋オフ			
4	ジェルネイル検定対策 ・セッティング・相モデル60分＋オフ			次回:トレハンに 10分チップラウンドまで
5	ジェルネイル検定対策 ・トレーニングハンドでトライアル・35分ケア(相モ)			
6	ジェルネイル検定対策 ・35分ケア(相モ)・トレーニングハンドで60分			
7	ジェルネイル検定対策 ・35分ケア・トレーニングハンドで60分			次回:チップとアクリルセット
8	ジェルネイル検定対策 ・35分ケア・アクリルでチップ着け		・要項確認 ・受験票、チェックシート確認	12/4 JNA初級 次回:デザイン画を描くもの
9	作品作成 コラージュを見ながらデザイン画		・チップオーバーレイ 5本 + - ジェルカラー 5本 ・ナチュラルスカルプ 5本 + - グラデカラー 5本 ・ラメスカルプ 5本 + - エンボス 3本	
10	作品作成			チップ配布
11	作品作成			
12	作品作成			
13	作品作成			
14	作品作成			
15	作品作成 提出			
16	総まとめ、振り返り			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:着付け		西	2 年 後期	
到達 目標	1、着付の基礎知識を習得し、準備・助手ができるようになる			4単位 64時数
	2、一人で着付けられるようになる			実務経験
	3、留袖・訪問着の着付			美容師・美容室勤務歴有
授業 方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	オリジナルデザインの工程		襟合わせ、帯結び アレンジ概要	
2	オリジナルデザインの工程		襟合わせ、帯結び アレンジ概要	
3	留袖の着付・帯結び		襟合わせ、帯結び	
4	留袖の着付・帯結び		襟合わせ、帯結び	
5	留袖の着付・帯結び		襟合わせ、帯結び	
6	留袖の着付・帯結び		襟合わせ、帯結び	
7	訪問着の着付・帯結び		襟合わせ、帯結び	
8	訪問着の着付・帯結び		襟合わせ、帯結び	
9	訪問着の着付・帯結び		襟合わせ、帯結び	
10	訪問着の着付・帯結び		襟合わせ、帯結び	
11	振袖・帯結び		文庫アレンジ	
12	振袖・帯結び		文庫アレンジ	
13	振袖・帯結び		お太鼓	
14	テスト		着付チェック	
15	総復習 提出物完成			
16	総まとめ			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:英会話		ETO	■ 2年 前期	
到達 目標	日常会話を英語でTRYし身につける 各回のレベルチェックに合格次第次のレベルに進み、最終レベルまで到達する			2単位 32時数
				実務経験 海外語学講師
授業 方法	講義	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	授業オリエンテーション	接続チェック・ログイン・アカウント確認 受講方法の確認		
2	ETOオンライン英会話 Lesson 1	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
3	ETOオンライン英会話 Lesson 2	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
4	ETOオンライン英会話 Lesson 3	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
5	ETOオンライン英会話 Lesson 4	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
6	ETOオンライン英会話 Lesson 5	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
7	ETOオンライン英会話 Lesson 6	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
8	ETOオンライン英会話 Lesson 7	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
9	ETOオンライン英会話 Lesson 8	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
10	ETOオンライン英会話 Lesson 9	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
11	ETOオンライン英会話 Lesson 10	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
12	ETOオンライン英会話 Lesson 11	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
13	ETOオンライン英会話 Lesson 12	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
14	ETOオンライン英会話 Lesson 13	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
15	ETOオンライン英会話 Lesson 14	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
16	ETOオンライン英会話 まとめ	レベルチェック		

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:英会話		ETO	■ 2年 後期	
到達 目標	日常会話を英語でTRYし身につける 各回のレベルチェックに合格次第次のレベルに進み、最終レベルまで到達する			2単位 32時数
				実務経験 海外語学講師
授業 方法	講義	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	授業オリエンテーション	接続チェック・ログイン・アカウント確認 受講方法の確認		
2	ETOオンライン英会話 Lesson 15	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
3	ETOオンライン英会話 Lesson 16	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
4	ETOオンライン英会話 Lesson 17	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
5	ETOオンライン英会話 Lesson 18	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
6	ETOオンライン英会話 Lesson 19	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
7	ETOオンライン英会話 Lesson 20	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
8	ETOオンライン英会話 Lesson 21	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
9	ETOオンライン英会話 Lesson 22	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
10	ETOオンライン英会話 Lesson 23	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
11	ETOオンライン英会話 Lesson 24	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
12	ETOオンライン英会話 Lesson 25	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
13	ETOオンライン英会話 Lesson 26	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
14	ETOオンライン英会話 Lesson 27	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
15	ETOオンライン英会話 Lesson 28	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
16	ETOオンライン英会話 まとめ	レベルチェック		

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:ビジネス実務マナーⅡ		堂上	■ 2年 前期	
到達目標	1、検定3級合格			2単位 32時数
	2、社会人として役に立つ知識を修得			実務経験
	3、マナーを通して人間力を高める			放送局勤務歴有・コンサル業務
授業方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	授業内容の発表 ・実務ガイド本より			
2	ビジネスマンとしての資質 ・執務要件、(まとめ)シート		課題テスト有り	
3	組織の機能 ・業務分担、職制		・過去問題より	
4	全体マナー	テキスト仕上げ	課題テスト有り	
5	文書(社内) ・知識＋事務用品		課題テスト有り	
6	文書(社外) ・知識＋a		課題テスト有り	
7	復習 1		課題テスト有り	
8	復習 2		課題テスト有り	
9	過去問題		課題テスト有り	
10	過去問題		課題テスト有り	
11	過去問題		課題テスト有り	
12	過去問題		課題テスト有り	
13	過去問題		課題テスト有り	
14	単位試験 実施			
15	単位試験 振り返り 過去問題			
16	単位試験 振り返り 過去問題			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:ビジネス実務マナーⅠ		堂上	■ 2年 後期	
到達目標	1、接客対応の実績を事例を参考に、ロールプレイにより身につける			2単位 32時数
	2、おもてなしの心とかたちを習得する			実務経験
	3、多様なクレームに対応できる知識			放送局勤務歴有・コンサル業務
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	クレーム開始授業説明、到達点について		
2	電話の受電スキル	前期の復習 発生練習 電話対応		
3	売り出し訓練	グループワークでスクリプト(台本)づくり		
4	売り出し訓練	グループワーク スクリプト作成		
5	売り出し訓練	グループで発表 ケーススタディー		
6	プレゼン訓練	商品の説明、解説、買う気にさせる話し方		
7	プレゼン訓練	商品の説明、解説、買う気にさせる話し方		
8	中間評価	内容評価:レポート提出と発表頻度 授業への積極的な関わり/チームの役割		
9	クレーム対応	多種多様なクレームについて、基本的な対応方法を知る		
10	クレーム対応	①心情理解・お詫び②原因・事実確認③代替案・解決策の提示④再度のお詫び、感謝ロールプレイングで実践演習		
11	クレーム対応	詫び状の書き方(参考例3パターン)各自の業種の事例を想定し記入		
12	3分間スピーチ	朝礼を想定し話す内容を各自で考え発表		
13	マイプレゼン	通学の仕方、休日の過ごし方、ランチのお店など自分が知っている情報をSNSスタイルで報告。自己紹介、5W2H端的に、分かりやすく		
14	企画からプレゼン	グループワーク KSB卒業旅行の企画 (全学科が楽しめる思い出に残る旅行のアイデア)		
15	企画からプレゼン	グループワーク KSB卒業旅行の企画プレゼン		
16	最終評価	内容評価:レポート提出/授業への積極的な関わり/チームの役割		

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:キャリアガイダンスⅡ		藤武	■ 2年 前期	
到達 目標	希望の業種に内定をいただく為の心構えと準備の大切さを知る			2単位 32時数
	就職活動に取り組む姿勢と将来について真剣に考える			実務経験
				講師歴24年有
授業 方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	個人面談			
2	個人面談			
3	集中授業 (補強が必要と思われる分野をする)			
4	面接対策① (対策シート作成)			
5	面接対策② (対策シート練り直し)			
6	履歴書の書き方 (自己PRの精査)			
7	履歴書の書き方 (志望動機の書き方のポイント)			
8	個別指導			
9	個別指導			
10	就職試験(筆記)対策① (過去問など)			
11	就職試験(筆記)対策② (過去問など)			
12	面接練習①			
13	面接練習①			
14	面接練習①			
15	面接練習③			
16	まとめ			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:キャリアガイダンスⅡ		藤武	■ 2年 後期	
到達 目標	希望職種に内定をいただく為の個別指導			2単位 32時数
	就職率100%を目指す			実務経験
				講師歴24年有
授業 方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	個別指導 (個々の進捗、問題点の解決)			
2	個別指導 (個々の進捗、問題点の解決)			
3	個別指導 (個々の進捗、問題点の解決)			
4	個別指導 (個々の進捗、問題点の解決)			
5	個別指導 (個々の進捗、問題点の解決)			
6	個別指導 (個々の進捗、問題点の解決)			
7	個別指導 (個々の進捗、問題点の解決)			
8	個別指導 (個々の進捗、問題点の解決)			
9	個別指導 (個々の進捗、問題点の解決)			
10	個別指導 (個々の進捗、問題点の解決)			
11	個別指導 (個々の進捗、問題点の解決)			
12	個別指導 (個々の進捗、問題点の解決)			
13	個別指導 (個々の進捗、問題点の解決)			
14	個別指導 (個々の進捗、問題点の解決)			
15	個別指導 (個々の進捗、問題点の解決)			
16	個別指導 (個々の進捗、問題点の解決)			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:ホームルームⅡ		藤武	■ 2年 前期	
到達 目標	・就職活動に対しての自己の課題理解、対策、対応ができる			2単位 32時数
				実務経験
				講師歴24年有
授業 方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	就職活動に向けて	個人面談		
2	就職活動に向けて	エントリーシート作成		
3	就職活動に向けて	個人面談		
4	就職活動に向けて	志望動機		
5	就職活動に向けて	個人面談		
6	就職活動に向けて			
7	検定対策 直近の検定合格に向けて学習・練習を重ねる			
8	検定対策 直近の検定合格に向けて学習・練習を重ねる			
9	検定対策 就職活動に向けて	個別指導		
10	検定対策 直近の検定合格に向けて学習・練習を重ねる			
11	検定対策 直近の検定合格に向けて学習・練習を重ねる			
12	検定対策 就職活動に向けて	個別指導		
13	検定対策 直近の検定合格に向けて学習・練習を重ねる			
14	検定対策 直近の検定合格に向けて学習・練習を重ねる			
15	検定対策 直近の検定合格に向けて学習・練習を重ねる			
16	振り返り			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:ホームルーム		藤武	■ 2年 後期	
到達 目標	・就職活動に対しての自己の課題理解、対策、対応ができる			2単位 32時数
				実務経験
				講師歴24年有
授業 方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	個別面談(各個人の状況の確認)□			
2	就職指導(個別対応)			
3	就職指導(個別対応)			
4	就職指導(個別対応)			
5	就職指導(個別対応)			
6	就職指導(個別対応)			
7	就職指導(個別対応)			
8	就職指導(個別対応)			
9	就職指導(個別対応)			
10	就職指導(個別対応)			
11	就職指導(個別対応)			
12	就職指導(個別対応)			
13	就職指導(個別対応)			
14	就職指導(個別対応)			
15	個別面談(各個人の状況の確認)			
16	個別面談(各個人の状況の確認)			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科
教科名:スキルアップⅡ		藤武	■ 2年 前期
到達目標	2年前期履修カリキュラムの復習・サポート授業実施 業界就職・修飾後のサポート オンライン留学の実施から個々の視野を広げる		2単位 32時数
			実務経験 エステ勤務歴有
授業方法	演習	成績評価の方法・基準	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	技術の向上に向けた特別授業		
2	技術の向上に向けた特別授業		
3	検定対策	受験間近の検定合格に向けた取り組み	
4	検定対策	受験間近の検定合格に向けた取り組み	
5	検定対策	受験間近の検定合格に向けた取り組み	
6	学びの成果 ヘアメイクショーやスチューデントサロンに向けた準備		
7	学びの成果 ヘアメイクショーやスチューデントサロンに向けた準備		
8	学びの成果 ヘアメイクショーやスチューデントサロンに向けた準備		
9	学びの成果 ヘアメイクショーやスチューデントサロンに向けた準備	スチューデントサロン①	
10	学びの成果 ヘアメイクショーやスチューデントサロンに向けた準備		
11	学びの成果 ヘアメイクショーやスチューデントサロンに向けた準備		
12	学びの成果 ヘアメイクショーやスチューデントサロンに向けた準備		
13	学びの成果 ヘアメイクショーやスチューデントサロンに向けた準備	スチューデントサロン②	
14	学びの成果 ヘアメイクショーやスチューデントサロンに向けた準備		
15	学びの成果 ヘアメイクショーやスチューデントサロンに向けた準備		
16	後期まとめ	TPOに合わせた接客と技術	

学校名:専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:総合ビジネス学科	
教科名:特別補講		藤武	■ 2年 後期	
到達目標	2年生の理解が不足している理論科目、実技力の底上げ			2単位 32時数
				実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	弱点の補強 2年①	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
2	弱点の補強 2年②	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
3	弱点の補強 2年③	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
4	弱点の補強 2年④	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
5	弱点の補強 2年⑤	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
6	弱点の補強 2年⑥	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
7	弱点の補強 2年⑦	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
8	弱点の補強 2年⑧	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
9	弱点の補強 2年⑨	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
10	弱点の補強 2年⑩	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
11	弱点の補強 2年11	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
12	弱点の補強 2年12	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
13	弱点の補強 2年13	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
14	弱点の補強 2年14	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
15	弱点の補強 2年15	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
16	まとめ			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科
教科名:ワーキング・スタディ		藤武	■ 1年 前期
到達 目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、業界の求める人材となるため、学校指定の会社にて実践を行う	6単位 96時数	
		実務経験 エステ勤務歴有	
授業 方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	学校指定の会社での実務		
2	学校指定の会社での実務		
3	学校指定の会社での実務		
4	学校指定の会社での実務		
5	学校指定の会社での実務		
6	学校指定の会社での実務		
7	学校指定の会社での実務		
8	学校指定の会社での実務		
9	学校指定の会社での実務		
10	学校指定の会社での実務		
11	学校指定の会社での実務		
12	学校指定の会社での実務		
13	学校指定の会社での実務		
14	学校指定の会社での実務		
15	学校指定の会社での実務		
16	学校指定の会社での実務		

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科
教科名:ワーキング・スタディ		藤武	■ 1年 後期
到達 目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、業界の求める人材となるため、学校指定の会社にて実践を行う	6単位 96時数	
		実務経験 エステ勤務歴有	
授業 方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	学校指定の会社での実務		
2	学校指定の会社での実務		
3	学校指定の会社での実務		
4	学校指定の会社での実務		
5	学校指定の会社での実務		
6	学校指定の会社での実務		
7	学校指定の会社での実務		
8	学校指定の会社での実務		
9	学校指定の会社での実務		
10	学校指定の会社での実務		
11	学校指定の会社での実務		
12	学校指定の会社での実務		
13	学校指定の会社での実務		
14	学校指定の会社での実務		
15	学校指定の会社での実務		
16	学校指定の会社での実務		

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科
教科名:ワーキング・スタディ		藤武	■ 2年 前期
到達 目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、業界の求める人材となるため、学校指定の会社にて実践を行う	6単位 96時数	
		実務経験 エステ勤務歴有	
授業 方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	学校指定の会社での実務		
2	学校指定の会社での実務		
3	学校指定の会社での実務		
4	学校指定の会社での実務		
5	学校指定の会社での実務		
6	学校指定の会社での実務		
7	学校指定の会社での実務		
8	学校指定の会社での実務		
9	学校指定の会社での実務		
10	学校指定の会社での実務		
11	学校指定の会社での実務		
12	学校指定の会社での実務		
13	学校指定の会社での実務		
14	学校指定の会社での実務		
15	学校指定の会社での実務		
16	学校指定の会社での実務		

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科
教科名:ワーキング・スタディ		藤武	■ 2年 後期
到達 目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、業界の求める人材となるため、学校指定の会社にて実践を行う	6単位 96時数	
		実務経験 エステ勤務歴有	
授業 方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	学校指定の会社での実務		
2	学校指定の会社での実務		
3	学校指定の会社での実務		
4	学校指定の会社での実務		
5	学校指定の会社での実務		
6	学校指定の会社での実務		
7	学校指定の会社での実務		
8	学校指定の会社での実務		
9	学校指定の会社での実務		
10	学校指定の会社での実務		
11	学校指定の会社での実務		
12	学校指定の会社での実務		
13	学校指定の会社での実務		
14	学校指定の会社での実務		
15	学校指定の会社での実務		
16	学校指定の会社での実務		

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科
教科名:企業研修A		藤武	■ 1年 後期
到達 目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、企業の求める人材となるため、実践を行う		15単位 240時数
			実務経験 エステ勤務歴有
授業 方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	企業研修		
2	企業研修		
3	企業研修		
4	企業研修		
5	企業研修		
6	企業研修		
7	企業研修		
8	企業研修		
9	企業研修		
10	企業研修		
11	企業研修		
12	企業研修		
13	企業研修		
14	企業研修		
15	企業研修		
16	企業研修	企業評価振り返り	

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科
教科名:企業研修A		藤武	■ 2年 前期
到達 目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、企業の求める人材となるため、実践を行う		15単位 240時数
			実務経験 エステ勤務歴有
授業 方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	企業研修		
2	企業研修		
3	企業研修		
4	企業研修		
5	企業研修		
6	企業研修		
7	企業研修		
8	企業研修		
9	企業研修		
10	企業研修		
11	企業研修		
12	企業研修		
13	企業研修		
14	企業研修		
15	企業研修		
16	企業研修	企業評価振り返り	

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科
教科名:企業研修A		藤武	■ 2年 後期
到達 目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、企業の求める人材となるため、実践を行う		15単位 240時数
			実務経験 エステ勤務歴有
授業 方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	企業研修		
2	企業研修		
3	企業研修		
4	企業研修		
5	企業研修		
6	企業研修		
7	企業研修		
8	企業研修		
9	企業研修		
10	企業研修		
11	企業研修		
12	企業研修		
13	企業研修		
14	企業研修		
15	企業研修		
16	企業研修	企業評価振り返り	

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科
企業研修B		藤武	■ 1年 後期
到達 目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、企業の求める人材となるため、実践を行う		15単位 240時数
			実務経験 エステ勤務歴有
授業 方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	企業研修		
2	企業研修		
3	企業研修		
4	企業研修		
5	企業研修		
6	企業研修		
7	企業研修		
8	企業研修		
9	企業研修		
10	企業研修		
11	企業研修		
12	企業研修		
13	企業研修		
14	企業研修		
15	企業研修		
16	企業研修	企業評価振り返り	

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科
企業研修B		藤武	■ 2年 前期
到達 目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、企業の求める人材となるため、実践を行う		15単位 240時数
			実務経験 エステ勤務歴有
授業 方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	企業研修		
2	企業研修		
3	企業研修		
4	企業研修		
5	企業研修		
6	企業研修		
7	企業研修		
8	企業研修		
9	企業研修		
10	企業研修		
11	企業研修		
12	企業研修		
13	企業研修		
14	企業研修		
15	企業研修		
16	企業研修	企業評価振り返り	

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科
企業研修B		藤武	■ 2年 後期
到達 目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、企業の求める人材となるため、実践を行う		15単位 240時数
			実務経験 エステ勤務歴有
授業 方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	企業研修		
2	企業研修		
3	企業研修		
4	企業研修		
5	企業研修		
6	企業研修		
7	企業研修		
8	企業研修		
9	企業研修		
10	企業研修		
11	企業研修		
12	企業研修		
13	企業研修		
14	企業研修		
15	企業研修		
16	企業研修	企業評価振り返り	